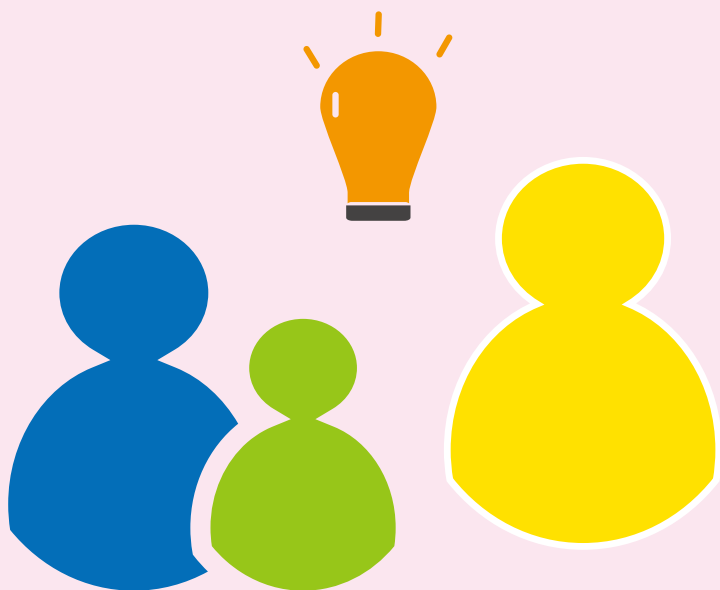


日専校 考動アクションⅡ

— 心技体を磨く —



日立工業専修学校

目次

1	考動アクション	1
1	2年生考動アクション	3
2	3年生考動アクション	9
2	心技体を磨く	11
1	みんなちがって、みんないい	13
2	運を味方につけるー小さな良い習慣を見つけるー	19
3	私の読書方法	29
4	相手に伝わる話し方	36
5	考える方法	41
6	壁があるから成長できる	45
7	心のトレーニング	50
8	ストレスを活用、管理する方法	56
9	5Sで日専校をさらに魅力的に	60
10	5Sに強くなる考え方	66
11	信頼と勇気	72
12	安全+防犯意識を身につけよう	78
13	守破離とジョハリの窓	83
14	アイスブレイクをやろう	87
15	Cool Japan	96
3	日専校を知る	103
1	日専校の概要	105
2	駒井健一郎社長祝辞	113
3	日専寮と寮歌	115
4	日専校校歌の作曲者、吉田正	117
5	ある町の高い煙突	130

1 考動アクション



2年生 考動アクション



日専校生活 エンジン全開の年

- 自分で計画を立てて、自分で行動
自分らしい 考動アクションを展開しよう
自分を主語にする
自分で決めたことを実行

- 基本的な勉強、実習レベルを達成
- その上で、自分の得意を磨こう

自分のペースをつかもう

- 1 ジュニアマイスターゴールド45点
必達の計画を立て、さあ、実行
危険物乙4は取ろう！
- 2 自分の時間、自分の居場所を作る
勉強モード、リラックスモードなど、
自分に合った場所を選び、作っていこう
- 3 困ったら、早めに、先生、保健士、職員に
気軽に相談しよう

1年生の指導のお願い ①

入学試験時のアンケートで確認 以下10個
メリハリある指導を、怒りつけないで

- 1 点呼には、遅れず整列する
- 2 食事は、毎食残さず食べる
- 3 部活で使用したユニフォーム等
衣類は自分で洗濯する
- 4 睡眠時間を毎日8時間取る
- 5 部屋の中や共同場所は、整理・整頓し
きれいな状態に保つ

1年生の指導のお願い ②

- 6 自分から「おはよう」「こんにちは」などの日常的な挨拶をする
- 7 毎日1時間以上、予習・復習・資格取得のために勉強する
- 8 分からない事や困った事は、自分から先生や先輩に質問して、解決する
- 9 危険物取扱者(乙4)・剣道1級等様々な資格へ挑戦し、合格をめざす
- 10 容姿に関して、からかったり、相手の心を傷つける言動はしない

1年生の指導のお願い ③

体罰&「体罰だと、とらえられる行為」は禁止ペナルティとして、奉仕作業・手伝い・腕立て伏せ・懸垂などは実施する(従来通り)

禁止例

正座10分以上、頭を坊主に刈る・・・

相手に大きく精神的な苦痛を与えるもの等
自主的だと言っても、強制されたものは駄目

気になる行動(生徒、先生問わず)を見かけたら、先生、保健士、職員に相談下さい

1年生の指導のお願い ④

やってみせ 言って聞かせて

させてみて

誉めてやらねば

人は 動かじ(動かない)

(海軍大将 山本五十六:いそろく)

まずは自分でやってみせる。そして、相手にやり方、なぜそうなのかを説明する。そして、やらせてみて、誉めてあげる。そうすると、相手は、みずから積極的に行動するようになる。

ポイント

- ① お手本を示す
- ② 理由を説明する
- ③ 相手の成長を願う

学校・寮をより素敵に ①

節約に努める

⇒ 紙は極力使用しない(クロムブック活用)

電気、水、食事の節度、節約

・消灯委員を任命

気づいたらすぐに、消す委員

・夏のエアコン

各室の管理方法の改善

窓、ドア、廊下側の窓を開けて、当校
風を通す 網戸を整備する など

学校・寮をより素敵に ②

安くて・おいしい食事を めざそう
自分たちで、アイデア出しと実行

例

- ・部活飯：部活単位で、自主的に
自炊で、鍋、バーベキュー
- ・クラス飯：クラス単位で、自主的に
自炊で、鍋、バーベキュー
- ・日専祭飯：部活単位で、日専祭に出す
料理を試作、提供し、メニュー開発

10月以降(後半)からはリーダーに

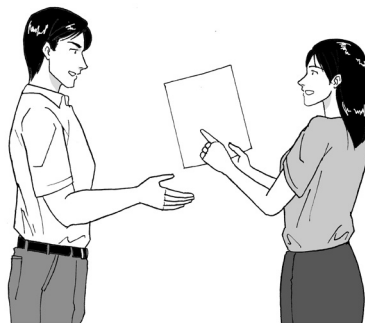
- 1 3年生から、積極的に引き継ごう
観察、質問、確認・・・
- 2 日専祭の準備に早めに取りかかろう
主役は私たち生徒だ！！
- 3 楽しい行事を自ら作っていこう
学校で、寮で。皆で話し合い。
- 4 On、Offのメリハリある生活を送ろう
毎日を明るく、元気。ぐっすり寝よう
- 5 幅広く後輩、先輩の名前を覚えよう
氏名(フルネームで覚える訓練)

活気ある日専校

PEP TALK で盛り上げよう

- ① 個人で 会話の事例を提出
- ② クラスで まとめ
- ③ 学年で まとめ
- ④ 日専校で 編集 します

- ・自己紹介 名前と顔を 一致させ
- ・なぜならと 訳を言えるの 素敵だな
- ・日専校 誉めて育てる 人作り



3年生考動アクション



日専校 最後の1年 自分らしく

- 自分らしく、悔いのない1年に
自分を主語にする
自分で決めたことを実行
- 企業人としての準備
言葉・用語を覚える
コミュニケーションの土台作り
- 先輩から学ぶ
先輩の工場体験実習報告書を読む

予告 実習の心構え 5か条 ①

- 1 組織とその役割を知ろう
(例:本部→部(センタ)→課(グループ)→係→組)
職場の人の名前を覚えよう(フルネームで)
- 2 知らない言葉・用語を覚えよう
(専門用語、略号、略称など)
実習日誌に改善内容やアイデア、覚えた人名
上長のコメントなど記録する
- 3 仕事の達人である前に、安全のプロであれ
安全の基本動作を学ぶ
現場は危険が一杯
「どうすれば、事故になるか?」と観察する

予告 実習の心構え 5か条 ②

- 4 朝と夕の挨拶は、先に、大きな声で
「おはようございます」
「お先に失礼します」
日工同窓会 ホームページ学校便りに掲載
「会話力を磨く」で学ぼう
- 5 実習先では知らない事があって当然
分からない事はどんどん聞く
恥の数に比例して、成長する
悩んだ時はひとりで抱え込まずに
先生、同僚に相談する

2 心技体を磨く



みんなちがって、みんないい



童謡詩人、金子みすゞ(1903-1930)

私と小鳥と鈴と

私が両手をひろげても
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面(じべた)を速くは走れない。
私がからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように
たくさんな唄(うた)は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

大漁

朝焼小焼だ

大漁だ

大羽鯛(おおばいわし)の
大漁だ。

浜は祭りの ようだけど
海のなかでは 何万の
鯛(いわし)のとむらい
するだろう。

注:とむらい:お葬式

土

こつつん こつつん 打(ぶ)たれる土は
よい畠になって よい麦生むよ。

朝から晩まで 踏(ふ)まれる土は
よい道になって 車を通すよ。

打(ぶ)たれぬ土は 踏(ふ)まれぬ土は
要(い)らない土か。

いえいえそれは 名のない草の
お宿(やど)をするよ。

感想

私たちは、自分中心に、有用か無用かと
区別をしがち
誰もが存在しているだけで、役に立っている
世の中に無用なものなんて、何もない
人間だけではなく、広く生き物、自然に
関心を持って、いのち、こころを感じ
向き合う

人間中心、自分中心でない世界があって
そういう世界こそが、本当は自分を
支えてくれていること に気付く

感想

他と違っていても気にしない。むしろ、違いを
前向きに理解し、相手や自分の素晴らしさを見
つけられる

周囲の一人ひとりに、やさしいまなざしを向け
他人を受け入れる心の懐(ふところ)が持てる

自分の力で生きている というよりも
「自分は、生かされている」と思える方が
強く生きられる

1 みんなちがって、みんないい

童謡詩人、金子みすゞ（みすず）（1903-1930）という人を知っていますか。
早速ですが、この人が作った詩を3つ紹介します。

私と小鳥と鈴と

私が両手をひろげても
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面（じべた）を速くは走れない。

私がからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように
たくさんな唄（うた）は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

大漁

朝焼小焼だ
大漁だ
大羽鰯（おおばいわし）の

大漁だ。

浜は祭りの
ようだけど
海のなかでは
何万の
鯛（いわし）のとむらい
するだろう。

注：とむらい＝弔い＝葬式、死を悲しみ、いたむこと。人中心のまなざしをひっくり返して、見えない海の底の悲しみを想像できる人。相手の視点を意識しながら、考えられる人。そういう人を目指したい。

土

こつつん こつつん
打（ぶ）たれる土は
よい畠になって
よい麦生むよ。

朝から晩まで
踏（ふ）まれる土は
よい道になって
車を通すよ。

打（ぶ）たれぬ土は
踏（ふ）まれぬ土は

要（い）らない土か。

いえいえそれは

名のない草の

お宿（やど）をするよ。

注：私たちは、自己中心的に、有用か無用かと区別をしがちです。誰もが存在しているだけで、役に立っている。世の中に無用なものなんて、何もない。そう教えてくれています。

人間だけではなく、広く生き物、自然に関心を持って、いのち、こころと向き合える。人間中心、自分中心でない世界があって、そういう世界こそが、本当は自分を支えてくれていることに気付ける。他と違っていても気にしない。むしろ、違いを前向きに理解し、相手や自分の素晴らしさを見つけられる。周囲の一人ひとりの人に、やさしいまなざしを向け、他人を受け入れる心の懐（ふところ）が持てる。自分の力で生きているというよりも、「自分は、生かされている」と思える方が、強く生きられることを知っている。そういう人になりたい。

以上



運を味方につける — 小さな良い習慣を見つける —



心技体のバランス

心と体が、技を下から支えている

だから、心と体をしっかり磨こう

心⇒ 腐らない、リフレッシュできる

ストレスを溜めない 自分を信じる

「大丈夫、うまくいく」と思う心

⇒ 心 スッキリ！

体⇒ 十分な睡眠、すっきりした目覚め

美味しい食事（栄養バランス）

持久力(走りこみ)、筋肉トレーニング

体のマッサージ

⇒ 体調ヨシ！

運とは何か？

運とは

- 1 生まれつき、神様・天から与えられるもの
- 2 もともと、運命で決まっているもの
- 3 偶然に左右され、自分の力が及ばないもの

→ ???

あなたは、自分は運がいい人間だと
思っていますか？ 手を挙げて下さい
それとも
運が悪い人間だ、と思っていますか？

「自分は運が良い」と思うと・・・

- 1 仕事(今の役割)が楽しくなる
- 2 お金・健康・将来などの不安、不満
ストレスが減る
- 3 笑顔が増えて、周囲も明るくなる
- 4 豊かな人生を手に入れる
という効果がある

運を味方につける考え方

- 1 Luck(運) is no accident(偶然).
(運は偶然の出来事ではない)
× たまたまそうなった。仕方がない
× ラッキー!
- 2 運は、自分で高めていくことができる
- 3 自分は運が良い人間だと思う
きつとうまくいくと信じる
- 4 小さな良い習慣を見つけて継続する

小さな良い習慣を実行する人

以下のように 考えています
人は、大きくは変わらない
でも、少しだけなら変わる

- 1 「なぜできないか?」、できない理由ではなく
「どうすればできるか」、できる方法を探そう
- 2 今までのやり方を繰り返すのは嫌だ
新しい+ α を求めて挑戦したい
(居心地がいいと、ゆでガエルになる)
- 3 計画以上に行動を重視する。走りながら考えていこう
PDCAの P(プラン、計画) を重視しない
行動を重視し、むしろ、DCAPの順で考える
- 4 失敗する事よりも行動しない事を恐れる

ヒンズー教の教え

(インドの宗教)

- 1 **心** 変われば、態度が変わる
- 2 **態度** 変われば、行動が変わる
- 3 **行動** 変われば、習慣が変わる
- 4 **習慣** 変われば、人格が変わる
- 5 **人格** 変われば、運命が変わる
- 6 **運命** 変われば、**人生**が変わる

特に大事なものは、心、行動、習慣の3つ

心: 「自分はきつとうまくいく」と思う

行動: 「さあ、やるぞ」。今すぐ、半歩前進

習慣: 「毎日、5分間、続けていこう」

小さな良い習慣の例

- 1 1分間でできる
声に出して「私は運がいい」と言う
⇒心を前向きにできる 気持ちが軽くなる
- 2 心配 より 心配り(こころくばり)
×心配 : 自分の将来の結果を心配する
「うまくいかないかも?」と心配する
◎心配り: 将来の為に今できることを見つけて
事前に段取り、準備を行う
他人の心・外に意識を向ける観察力、想像力を重視
- 3 我慢、無理をあまりしすぎない
ストレスを溜めすぎると 活力が落ちる

2 運を味方につける ー小さな良い習慣を見つけるー

初めに

心技体のバランス

心と体が、技を下から支えている。だから、心と体をしっかり磨こう

心⇒ 腐らない、リフレッシュできる、ストレスを溜めない、自分を信じる

「大丈夫、うまくいく」と思う心 ⇒心 スッキリ！

体⇒ 十分な睡眠、すっきりした目覚め、美味しい食事（栄養バランス）

持久力（走りこみ）、筋肉トレーニング、体のマッサージ ⇒体調ヨシ！

★1 当面目標：(例)：技能五輪 金メダルを目指す

「勝とう、勝てると思って試合に臨む」「人事を尽くして、天命を待つ」
自分として、やるべきことはやった。あとは、神様が決める。それを待つだけだ。という淡々とした心境。結果を心配しながら、訓練をしない

★2 人生での中期目標：35歳で職場のリーダーになる

リーダーの人物像 [イメージ]

①自分の事を分かってもらえるよう伝える努力をしている。自分の見える化。自分の思いを上手にオープンにする。(愚痴らない。前向きな表現の心掛け)

②周囲の人(上長、先輩、後輩など)、他人が見えている。他人に関心を持ち、観察しよう、良い点を真似よう、悪い点は避けようと思っっている

③自分と他人の違いを認めている。相手の個性を認め、その上で、共生を図ろうと思っっている。

★3 人生の目標：幸せ、やりがいを実感できること。自分で自分を認め、誉められる。

1 運とは何か？

運とは

- 1 生まれつき、神様・天から与えられるもの
- 2 もともと、運命で決まっているもの
- 3 偶然に左右され、自分の力が及ばないもの

→ ???

あなたは、自分は運がいい人間だと思っていますか？ それとも
運が悪い人間だ、と思っていますか？

2 「自分は運が良い」と思う人は

- 1 仕事（今の役割）が楽しくなる
- 2 お金・健康・将来などの不安、不満、ストレスが減る
- 3 笑顔が増えて、周囲も明るくなる
- 4 豊かな人生を手に入れる

3 運を味方につける考え方

- 1 Luck is no accident. (運は偶然の出来事ではない)
× たまたまそうなった。仕方がない。またはラッキー！
- 2 運は、自分で高めていくことができる
- 3 自分は運が良い人間だと思ふ。きつとうまくいくと信じる
- 4 **小さな良い習慣**を見つけて、継続する

4 小さな良い習慣を実行する人の考え方 1

人は、大きくは変わらない。でも、少しだけなら変わる

これが、成功へ自分を導く考え方

- 1 「なぜできないか？」、できない理由ではなく、「どうすればできるか」
できる方法を探そう

- 2 今までのやり方を繰り返すのは嫌だ。新しい+ α を求めて挑戦したい（居心地がいいと、ゆでガエルになる）
- 3 計画以上に行動を重視する。走りながら考えていこう
PDCAのP(プラン、計画)を重視しない。行動を重視し、DCAPの順で考える
- 4 失敗することよりも、行動しないことを恐れる
- 5 無欲万両
働き一両、考え五両、知恵借り十両、骨（コツ）知り五十両、ひらめき百両、見切り千両、無欲万両
注：骨（コツ）：秘訣、大事なポイント。一人でできることを頑張つて働くよりも、周囲の助けを借りながら、知恵をつけていくと成功に近づく。見切りは難しいが大切。無欲は最高の武器

5 小さな良い習慣を実行する人の考え方 2

ヒンズーの教え（インドの宗教）

- 1 **心** 変われば、態度が変わる
- 2 **態度** 変われば、行動が変わる
- 3 **行動** 変われば、習慣が変わる
- 4 **習慣** 変われば、人格が変わる
- 5 **人格** 変われば、運命が変わる
- 6 **運命** 変われば、人生が変わる

特に大事なものは、心、行動、習慣の3つ

心：「自分はきつとうまくいく」と思う

行動：「さあ、やるぞ」。今すぐ、半歩前進

習慣：「毎日、5分間、続けていこう」

6 小さな習慣とは？

- 1 1分間でできる。声に出して「私は運がいい」と言う
⇒ 自分の心を前向きにできる 気持ちが軽くなる
- 2 心配より心配り（こころくばり）
×心配 : 自分の将来の結果を心配する。
「うまくいかないかも？」と心配する
◎心配り : 将来の為に今できることを見つけて、事前に段取り
準備を行う。自分の心の中よりも、他人の心・外に意識を
向ける観察力、想像力を重視する
- 3 自分一人で、できる範囲の中で考えないで、自分の枠を越えて、周囲
を巻き込もうと思う
- 4 我慢、無理をあまりしすぎない（ストレスを溜めすぎると、活力が落
ちる）但し、適度なストレスは活力の元

7 良い習慣 例1

- 1 しっかりと睡眠を取る（早寝早起き）
- 2 朝、太陽の日差しをたっぷり浴びると最高。夜の熟睡につながる
- 3 「ありがとう、今日も最高だ」と思う（口に出す）
これで、朝、気分良くスタートできる
周囲は、ポジティブな人が好き。自分を受け入れてもらえる
- 4 自分の話し方を意識的に振り返る
 - ① 明るく話しているか？
 - ② 否定語は、入っていないか？ ダメ、無理、疲れた、無駄・・・
 - ③ 素直に助言を聞いているか？ 迷ったら、まずは「yes」と言う

8 良い習慣 例2

- 1 食事は自分で作る。寝る前に、胃がもたれない（腹八分）で、熟睡できる
- 2 適度な運動。ストレッチ。早い就寝
- 3 体重適切。体調良し。朝の目覚め、すっきり、良し
- 4 朝のやる気がアップ

9 良い習慣 例3

- 1 誘いを断る（同じ仲間といつも付き合わない）
- 2 本を読む、考える時間を作る（有意義な時間を実感できた）
- 3 起床、就寝時間を手帳に書き記す

10 良い習慣 例4

- 1 達成したいことを言葉にして、口に出す。「自分ならできる」「きっとうまくいく」
（言霊：ことだま。⇒ 現実も自分の言葉の通りに近づいていく）
- 2 なるべく、数値に置き換えてみる
- 3 自分で自分に期待する
勝てると思っても、勝てない時がある。もし、勝てると思わなければ勝ちとは、もっと逃げていく。だから、「自分は勝つ」と、口に出して言うことにしている

11 良い習慣 例5

- 1 できていること、できていないことを可視化する為に、ノートに書き出す
- 2 じっと眺める
- 3 足りないことに気付く

12 良い習慣のまとめ

- 1 最初は、たったの1分。これが成功の入り口
- 2 「朝すっきり」は、成功の秘訣
- 3 「いい習慣だなあ」と実感できると、継続しようと思う
- 4 自分一人で課題を解決できると思わない（周囲の助けを活用する）
- 5 大切な事で、自分が知らないことは沢山あると思う（だから、素直になれる）

13 （もう一度） 運とは何か？

運とは

- 1 生まれつき、神様・天から与えられるもの
- 2 もともと、運命で決まっているもの
- 3 偶然に左右され、自分の力が及ばないもの

⇒ いいえ、運は、自分で呼び込むものです。

あなたは、自分は運がいい人間だと思っていますか？ それとも
運が悪い人間だ、と思っていますか？

⇒ はい、おかげさまで、運に恵まれています。ありがとうございます

14 まとめ

愛・敬意・感謝 で 運を引き寄せ、リーダーを目指す

愛 : 今の仕事を好きになって、周囲の仲間の為に、尽くしたいと思う

敬意 : 一步下がって、謙虚な気持ちになって、相手に耳を傾けようと思う

感謝 : 自分ひとりだけではできなかった。助かった、ありがたいと思う

その上で、①自分の為に、自分を全力で試す。②結果を気にしない。③他人のためでなく、自分の為にやっている。④自己完結。自己実現。自分の人生を生きる

私の読書方法



令和 について (1)

令:うるわしい

麗しい 美しい 愛しい

- ①乱れた所なく、完全に整っていて美しい
- ②端正、立派、きれい、見事、几帳面
- ③礼儀正しい、仲が良い、晴れやか
- ④かわいい、いとしい

和:平和 調和

- ①仲良くする
- ②日本、大和、日本風

令和 について (2)

令(うるわ)しく 和に生きる
= Beautiful Harmony

日立精神と通じるものを感じる

・和、誠、挑戦(開拓者精神)

和 自分の意見を言う 協力する

誠 相手の立場で考える

挑戦 新しいことに意欲を持つ

青年、成年、盛年を令和・日立精神で
頑張ってください！

アドバイス 4つ

- 1 読むのではなく、見る感覚から入る
- 2 頭から読まないでいい
目次、あとがきを眺める
途中の面白そうな章を1つ読んでみる
- 3 気に入った言葉に、線や印をつけて
後で、ノートや手帳に書き込む
- 4 絵本・童話・短編小説を読む

1 見る感覚

- 1 新聞、書籍は、気楽にページをめくり、見る感じで眺める
「読まないといけない」というプレッシャーを下げる
- 2 全部読まなくていい
1/5くらいでも読めば十分
- 3 つまらなければ、途中で止めればいい

2 頭から読まない

- 1 読む前に「2つか3つ自分の為になるものを探そう、著者は、何を伝えたいのだろうか」と想像する
- 2 書いている事を全部理解しようとしな
気楽な気分で、1つ、2つでも、役立つ知識を手に入れよう
考え方のヒントを探そうという気持ち
- 3 あと書きを先に読むと、著者が言いたいポイントが分かったりする

3 手帳に書き込む

- 1 読んだ時「良いな」と思っても、時間が経過すると忘れる
- 2 書き込むノート、手帳を事前に決めておく
役立つと思う事を記録する

後からそれを読み返すと「へえ、良い事書いてあるな」と自分で感心する

4 絵本・童話・短編小説(1)

- 1 子ども用の絵本を読む
知っている話でも、新たな発見がある
5分、10分の短時間で読める
すきま時間を活用できる
- 2 将来、子どもにお話を聞かせられる
桃太郎、一寸法師、猿蟹合戦・・・
- 3 読むと、大人になっても面白く、子どもの時には分からなかった教訓に気づく

4 絵本・童話・短編小説（2）

絵本・図鑑コーナーを寮の食堂に
設置します（6月上旬予定）

寮の食堂内で、閲覧しましょう

・外に持ち出さないで

・10分間、時間を作って

・リラックスして 楽しんでください

5 青空文庫

1 著作権切れの本が無料で沢山掲載

（参考）著作権の期限：

著作者が亡くなった翌年から起算して
50年間

例えば、芥川龍之介 の短編など・・・

3 私の読書方法

私なりの読書の仕方をご紹介します。ここでは、推理小説や物語小説ではなく、新聞、雑誌、新書版、テキストなど、情報を自分に取り込む書籍のことを主に想定しています。早速ですが、私のアドバイスは、次の4つです。

- 1 読むのではなく、初めは見る感覚から入る。
- 2 頭から読まないでいい。目次、あとがきを眺める。途中の面白そうな章を1つ読んでみる。
- 3 気に入った言葉に、線や印をつけて、後で、ノートや手帳に書き込む。
- 4 子供向けの絵本や短編小説も手に取る。

以下、上記のポイントを、一緒に見ていきましょう。

- 1 読むのではなく、初めは見る感覚から入る。

新聞同様、書籍も、まずは、気楽に適当にページをめくりながら、見る感じで、眺めてください。そうすれば、雑誌、本を手に取る事が面倒だと感じなくなります。「読まないといけない」というプレッシャーが強いと、ネガティブな気持ちになり、本から遠ざかってしまいます。全部読まなくていい。1/5くらいでも読めば十分です。本に対する敷居を低くしましょう。面白ければ、後は自然と読み進むようになります。つまらなければ、途中でやめればいいのです。大切な事は、気楽に書籍を手に取る習慣です。

- 2 頭から読まないでいい。目次、あとがきを眺める。途中の面白そうな章を1つ読んでみる。

読む前に「この中から、2つか3つ自分の為になるものを探そう、著者は、何を伝えたいのだろうか」と想像しよう、そう思いながら読みましょう。書いている事を全部理解しようとする、重荷になります。ですから、気楽な気分を維持しながら、1つ、2つでも、役立つ知識をゲットしよう、考え方のヒントを探そうという気持ちで臨みましょう。例えば、あと書き

を先に読むと、著者が言いたい概要が分かって、理解が進むこともあります。

3 気に入った言葉に、線や印をつけて、後で、ノートや手帳に書き込む。

読んで、「良いな」と思っても、時間が経過すると忘れてしまいます。そこで、書き込むノート、手帳を事前に決めておいて、そこに、役立つと思う事を記録しておきましょう。チリも積もればで、後からそれを読み返すと、「へえ、そうだったんだ。良い事書いてあるな」と自分で感心することがあります。昔の自分の思いも、時間と共に消えていきますから、上手に記録する習慣をつけましょう。

4 子供向けの絵本や短編小説も手に取る。

一般的に、大きくなると、絵本は子ども用だと思い、手に取らなくなります。私は、時々、子ども用の絵本を読んだり、眺めたりします。知っている話でも、全部は分かかっていなくて、新たな発見もあります。また、5分、10分の短時間で読めますので、隙間(すきま)時間を活用できます。例えば、皆さんも将来、結婚して、子どもにお話を聞かせてあげることもあるでしょう。桃太郎、一寸法師、猿蟹合戦・・・あれ？どんな話だったかなと、私も迷ったりします。読んでみると、大人になっても面白く、子どもの時には分からなかった、教訓に気づくこともあります。

最後に一つご紹介。ネットを検索すると、「青空文庫」があるのを、知っていますか。ここに、著作権切れの本が、無料で沢山掲載されています。因みに、著作権の期限は、著作者が亡くなった翌年から起算して50年間です。例えば、芥川龍之介の短編などにもアクセスしてみてください。私は、最近、江戸川乱歩の少年探偵団シリーズ(小学生高学年程度)をクロムブックで読みました。面白かったですよ。時間を上手に使いながら、短時間でも結構ですので、読書の習慣をつけていきましょう。 以上

相手に伝わる話し方



日専校の使命(ミッション)

企業人、社会人として活躍する人財を育成
では、何を身につけるか？

1 専門力

ものづくり力

*ジュニアマイスター ゴールド など +

2 人間力

外から見える言動、振る舞い

*挨拶、礼儀、言葉遣い(話し方)

今回は、言葉遣いに注目

⇒ 「相手に伝わっているか？」を意識した
話し方を学ぼう

伝え方が上手になる方法 3つ

1 自分の話している様子を
録音、録画しよう

2 早口は大敵

3 「ら抜き」言葉に注意

この3つで 上手くなる

1 自分の声を録音する

- ① 2人でペアを作る。それぞれ相手(話す人)の
スマホで撮ってあげる
誰も自分の声は聞きたくない
- ② 自分の声の良し悪しには、注目しない
誰も自分の声が変わりに聞こえる
- ③ 自分の姿は見たくない
心配しないで。誰もがそう思うから

アナウンサーは話し方がうまい

なぜNHKのアナウンサー(天気予報など)は話し方がうまいのか？

「持って生まれた才能だろう」ではなく、「若い時に、自分の話し方を振り返り、チェックする習慣をつけさせられているから」(我々の実習習得と同じ)

ニュースを放送後、先輩と見直しをする。つらいが、毎日行う先輩から、どんどん指摘される。例えば

- ・早口すぎる
- ・棒読みになっている
- ・間が足りない
- ・語尾がはっきりしない
- ・語尾が伸びている
- ・無駄なセリフが多い
- ・1つの文章が長い
- ・結論が遅い
- ・説明が回りくどい
- ・具体例が弱い 等

私たちの訓練方法

- ①事前に2分間スピーチを自分で作って用意しておく
 - ②2人でペアになる
 - ③交替で、話す人のスマホを使って撮影し、時間を図る
 - ④2分で合図する
- 話の途中でも2分10秒で打ち止めとする
- ⑤録音したものを最後まで一緒に聞く
 - ⑥チェックポイントを作っておく
- では、チェックポイントとは？

話し方のチェックポイント

- 1 時間内に収まったか？
(2分なら前後15秒以内に収める)
- 2 「あのお」「えーと」などの口癖は何回あったか？
- 3 話すスピードは、丁度良かったか？
(早口すぎないか？)
- 4 語尾は、はっきり聞こえたか？
- 5 聴衆を見ながら話していたか？
(アイコンタクトなど)
- 6 話す表情は、明るく、豊だったか？
- 7 文章は、長すぎないか？

自分の声を録音する まとめ

- ①自分と向き合う
- ②自分を観察する
- ③自分の声、姿を録画し振り返る

2 早口は大敵

- ①話すスピードを意識する
(話し初め、自分の名前など)
- ②自分が話したいと思うよりも
少しゆっくりだなと思うスピード
がよい
- ③文を意識しながら、区切って話す
- ④語尾を強めに話す
→ 相手に聞き取ってもらえる

3 「ら抜き」言葉に注意

×見れる ◎見られる
「アンテナをつなぎましたが、これで
テレビ見れますか？」

× 見れますか？
◎見られますか？
◎見ることが出来ますか？

考える方法



考動アクションのPDCA

私なりに 考え、行動し、振り返ります
pDCA ⇒ pは小さく、Dは大きく
Doから始める気持ちで DCAP

計画は小さめ。早く行動に踏み込む
但し、やりっぱなしにしない
振り返り(check)、見直し・修正(Action)を行う
次なるDにつなげる。この繰り返し
小さな成果を順に、積み上げていく

考えるやり方

自分一人だけで、机に向かって頭の中で考えるのは、案外と効率が悪い

- ◎歩きながら、考える
- ◎話しながら、考える
- ◎書きながら、考える
- ◎電車の中、休憩時間 の隙間時間
など 自分の考える場を見つける

以下 考えるヒント を 5つ

ヒント 1

締切から、さかのぼって、日程を引く

例：危険物の試験が 6月22日
その前から、いつまでに
何ができていればよいか？

準備、用意、達成する課題を
能率手帳に書き込む

ヒント 2

段取りをする

5W2H 2H = how how much

いつまでに、誰が、何を行うのか？

次に何が起こるかを想像する

何もしなければ、どうなるか想像する

×泥縄式：泥棒を捕まえて、さあ、縄がない

今から探そう..

◎先に、縄を用意する。泥棒を捕まえたら

すぐ、警察に連絡する為に、電話番号を

先に調べていこう... 準備をする

ヒント 3

相手の立場で考えようと思う

もし、自分が相手だったら、と思って
相手の思いを想像する

相手の心の動きを知ることは難しい
すぐにはできない

だから、相手の心を観察する
意識して、心を読もうと思う

ヒント 4

白紙の紙に書く習慣を持つ
線も何もない、真っ白な紙に
書きながら考える

能率手帳の活用
どこに、何を書かか？

書くと覚える効果もある

ヒント 5

周囲の人に、自分の意見を聞く
聞く +
自分の思いを開示
相手に見える化する
オープンに心を開く気持ちを持つ
格好悪いかな？と一歩引込まない
⇒ 仕事ができる人間

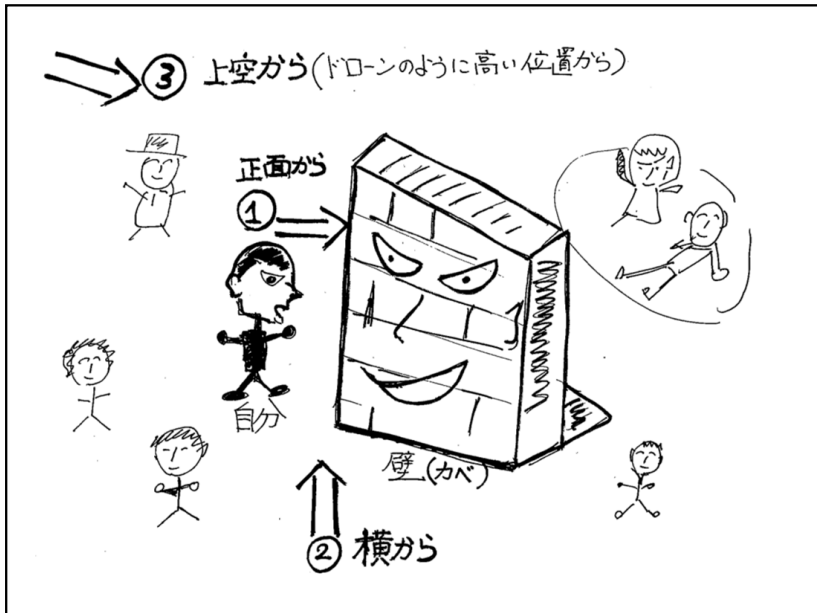
になってください

壁があるから成長できる



壁とは何か？実習、部活、資格・・・

- 1 やったことが無い初めてのこと
自分が不得意、知らない、興味の薄い分野
で取り組みと言われた時 など
 - 2 今の自分の能力を超える、高いレベル
10歳台、20歳台は、壁だらけ・・・
これらの壁に対して、どう対峙するか？
 - 1 避ける。壁にぶつからない
 - 2 壁にぶつかっていく
どちらを選択しますか？
- 沢山の壁に出会う やる・やらないを個々に
選択していく



壁にぶつかるから成長する

壁は、自分の精神(考え方、人生観、心の姿勢)を成長させてくれる(自分らしさの発見)

成長の3つの段階

第1 壁しか見えない

自分は、壁に向かって立っている

第2 自分と壁の両方が見える

壁と自分の横に立って、両方を見ている

第3 周囲も含めて全体が見えている

自分は、空に上がって、鳥のように見下ろしている

⇒ 30歳台以降など、段々視点が広がっていく

1 壁しか見えない 若い時

- 1 自分を見る余裕が無い
間違えてもいいや と思えない
- 2 まずは、言われた事をしっかりやらねば
と思う
失敗したくない
- 3 自分で、自分が見えていない
自分の足りない部分を他人に聞きづらい

今の自分って、どういう精神状態なのかな？

2 自分と壁の両方が見える

壁と自分の横に立ち、両方を見ている

- 1 自分をもう一人の自分が見ている
- 2 他人からの批判、助言を受け入れ
ようと思えてくる
- 3 間違えてもいい
挑戦していけばいい
自分らしさを見つけよう

⇒ 段々と前向きになってくる

3 周囲も含めて全体が見える

- 1 精神の成長を実感できる
- 2 自分だけでなく、周囲の人を観察し組織の中で、自分がどう役立つかを考えるようになる
- 3 失敗さえも楽しもうという気持ちになる
挑戦＝成長 と思う

今、何をすべきか？

- 1 今の自分(現状・心情)がいるここに
- 2 自分を邪魔する壁が現れる
- 3 × 無視する 排除する
◎ 切り捨てないで

立ち向かう ⇒ これが**成長**
成功するか、失敗かは問題ではない
1現状＋2壁＝3成長
立ち向かう勇気と元気が大切

壁の例:自分を奮い立たせる

- 1 資格試験に落ちた
⇒ ここで諦めない 再度チャレンジ
リベンジを誓おう
- 2 やったことが無い、役割を頼まれた
⇒ はい、やってみます
分からないことは、教えてください
- 3 技の習得が難しい
⇒ 先輩に相談する、技を盗む
周囲の頑張っている人を観察する
失敗も将来の血・肉となる

心のトレーニング



1 面白がる

義務感を止めて、面白がる気持ち
前向きになる

「〇〇しないとイケない」ではなく
「〇〇したい」と言う

→ 心が軽くなる

どうせやるなら、いやいやではなく
楽しくやろうと心を切り替える
小さな成功体験を積み重ねていこう
いやいや やった事は身につかない

好きこそものの上手なれ

2 心の5S

- ・心を整える その為にも
- ・日常生活の中で、不要な物を捨てて、役立つ物で自分を囲む
- ・整理⇒
要る物と要らない物を区別。不要物は廃棄
- ・整頓⇒すぐ使える場所に置く
- ・清掃⇒周囲を掃除して、ごみ、埃なし
- ・清潔⇒服装、身なりをすっきり
- ・しつけ⇒自分を律する
自分が決めたことを継続する

3 断捨離

断:自分の成長(幸せ)に役立たないもの・事をシャットアウト。断る勇氣

捨:今、自分が持っているもので役に立たないものは、思い切って捨てる

離:物に対する執着から離れて、心の豊かさを求めようという考え方をする

(例)

- ・悪いニュース(不祥事、汚職、事故、失敗等为了避免)
- ・自分の意志を優先し、他人の意志に左右されないで「断る・捨てる」勇氣と元氣を持つよう(SNS、スマホ、人間関係・・・)

自分をポジティブなモノだけで囲む

4 適度なストレスを掛ける

目的(将来の自分がありたい姿)は、大きく
目標は、達成できるレベルに小さく砕いて設定

(注)能力100に対し105-110など

×①快適・安全ゾーン:

居心地が良いと成長できない

◎②学び・成長ゾーン:

適度なストレス環境に自分を置くと、集中力が出る。自分から考えて作戦を出せるようになる
適度な緊張感・ワクワク感が自分を伸ばす

×③パニックゾーン:

目標のハードルが高すぎると、不安・心配・恐れが強くなって、力を出し切れない

5 周囲を活用

自分の事を一番知らないのは、自分かも？

謙虚な気持ちが、成長のエンジンになる
何故なら、周囲からの助言を取り込んで
自分の強みと弱みを知ることができるから

弱みに気付き、受け入れる勇気を持てる人
弱みを改善していく意欲を持てる人は
素晴らしい

⇒ 絶対成長する

6 ノートに書き出す

- 1 できていること、できていないことを可視化する為にノートに書き出す
 - 2 なるべく、数字に置き換えてみる
 - 3 じっと眺める
- ⇒ 足りないことに気付く

7 愛・敬意・感謝

愛 :今の仕事を好きになって、周囲の仲間の為に、尽くしたいと思う

敬意: 一歩下がって、謙虚な気持ちになって相手に耳を傾けようと思う

感謝:自分ひとりだけではできなかった助かった、ありがたいと思う

- ①自分の為に、自分を全力で試す
- ②結果を気にしない（反省すれども後悔せず）
- ③他人のためでなく、自分の為にやっている
- ④自己実現。自分の人生を生きる

7 心のトレーニング

1 義務感を止めて、面白がる気持ちで前向きになる

「○○しないとイケない」ではなく、「○○したい」と言う

- 心が軽くなる。どうせやるなら、いやいやではなく、楽しくやろうと心を切り替える。小さな成功体験を積み重ねていこう
いやいややった事は身につかない。好きこそものの上手なれ

2 心の5S：心を整える。日常生活の中で、不要な物を捨てて、役立つ物で自分を囲む

5S：整理、整頓、清掃、清潔、しつけ

整理（要るものと要らないものを区別して、不要な物は捨てる）

整頓（すぐ使える場所に置く）

清掃（周囲を掃除して、ごみ、埃なし）

清潔（服装、身なりをすっきり）

しつけ（自分を律する。自分が決めたことを継続する）

断捨離（だんしゃり）

断：自分の成長（幸せ）に役立たないものは、シャットアウト
断る勇氣

捨：今、自分が持っているもので、役に立たないものは、思い切って捨てる

離：物に対する執着から離れて、心の豊かさを求めようと、考え方を
変えていく

（例）悪いニュース（不祥事、汚職、事故、失敗等のネガティブなもの）を避ける。自分の意志を優先し、他人の意志に左右されないで、「断る・捨てる」勇氣と元氣を持とう。（SNS、スマホ、人間関係・・・）自分をポジティブなモノだけで囲む

3 適度なストレスを自分に掛ける

以下の3つの内の、②学び・成長ゾーンに、自分の身を置く。目的(将来の自分がやりたい姿)は大きく。目標は、達成できるレベルに置き直して小さく砕いて設定し、成功を積み上げていく

(注) 適度：能力100に対して、105～110など、頑張れば達成できるレベル

- ① 快適・安全ゾーン：居心地が良いと成長できない
- ② 学び・成長ゾーン：適度なストレス環境に自分を置くと、集中力が出る。自分から考えて作戦を出せるようになる。適度な緊張感・ワクワク感が自分を伸ばす
- ③ パニックゾーン：目標のハードルが高すぎると、不安・心配・恐れが強くなって、力を出し切れない

4 自分に自信をつける方法（周囲の力を活用して振り返る）

自分の事を一番知らないのは、もしかして、自分かもしれない。これが、謙虚な気持ちにつながり、成長のエンジンになる。何故なら、周囲からの助言を取り込んで、自分の強みと弱みを知ることができるから。弱みに気付き、受け入れる勇気を持てる人、弱みを改善していく意欲を持てる人は素晴らしい。絶対成長する

5 お金を自分の成長の為に投資しよう

自分にお金を使う事が将来への投資。①食事に、②本に、③交通費に、④入場料に・・・

若い時の50万円の投資は、将来の200万円以上の価値がある

参考：家族の写真を携帯する。神社、お寺、お墓で拜んで、頭を下げるなど

以上

8 ストレスを活用、管理する方法

皆さんは、ストレスと聞くと、悪い、避けるべきという印象を持ちますか？ 私が、今日言いたいことは、「①適度なストレスは自身の成長にプラス、だから、うまく活用しよう。②しかし、ストレスが多すぎると、自身がつぶされ、元気な毎日を過ごせなくなる。だから、自分の状態を知り、事前の予防管理をしよう」ということです。このストレスの持つ二面性を理解してください。ストレスは、適度なら良い薬なのですが、多すぎて、自分でコントロールできなくなると、毒になります。

まずストレスとは、どういうものかを2つのイメージで説明します。第一ですが、まず軟式テニスのボールを思い浮かべて下さい。押すと引っ込みますね。離すとまた元に戻ります。これを繰り返します。私たちは、毎日、プレッシャーを与えられる、自分なりに目標を設定するなど、少々無理をしながら頑張っています。ストレスとは、ボールがへこんだ状態です。でも夜になると、また元の丸いボール、つまり、普段の元気な状態に戻ります。でも、もしへこんだボールがへこんだままで、元に戻らなかつたらどうでしょうか。ストレスが強すぎると、元の元気な状態に戻る力が無くなってしまいます。要注意です。一方で、適度なストレスを自分に与えて、それを乗り越える訓練を続けていくと、言うなれば、テニスボールが段々と大きくなっていく感じで、皆さんの能力やストレスに耐えられる力も強くなっていきます。

次に、二つ目のストレスの説明をします。人には、理性と感情があります。例えば、「危険物乙4の試験に合格しなさい」と、先生に言われます。自分も頭、理性では、「そうしなければいけない。合格したい。」と思う。しかし一方で、自分の心の中では、「嫌だなあ。難しそう。化学は苦手だったしなあ。」と、マイナスの感情が働く。つまり、理性（頭）と感情（心）とが、別々の働きをする時があります。この理性と感情がぶつかって、心に負荷が掛かり、精神的な軋轢（あつれき）・葛藤（かっとう）が生じると、ストレスが生じます。

(注) 軋轢: 鉄道の車輪が線路ときしむように、ぎすぎすした感じになること。

葛藤: 心の中に相反する2つの考えや欲望が生じて、どうしようかと迷っている状態。

ストレスの法則をまとめると、次の3つになります。

第1の法則: ストレスを避けることはできない。

だから、逃げようと思わないで、一旦受け止めてから、上手に逃がす。

第2の法則: 過度なストレスに押しつぶされないよう、予防が大切。

だから、事前に気付き、上手に逃がす手段・発想を自分なりに身につける。

第3の法則: 適度なストレスは、自分の成長に役立つ。

だから、ストレスを自身の能力アップに活用する。

第1の法則の留意点を説明します。できるだけ、その日のストレスは、その日の内に解消しましょう。例えば、友人に愚痴って話を聞いてもらう。体を動かして適度に疲れ、ぐっすり眠るよう心掛ける。お風呂などリラックスする時間を作る。自分を責めない、相手を非難しすぎないで、一歩下がり、なぜそう思ったのかなど、観察、振り返る気持ちを持つ。自分と相手とは、考え方や感じ方が違って当たり前だと思う、などです。若い時は、簡単には習得できないかもしれませんが、時間を掛けて、自分のストレス耐性(耐える力)を強めていこうと、意識しながら取り組んで下さい。

次に、第2の法則の説明です。ストレスは、脳の働きと強く関係しています。ストレスが溜まり過ぎると、脳が元気に働かなくなります。「脳が元気に働かない」という仕組みを具体的に説明します。(図を参照)ここでは、頭の中の2つの部署が関係します。前頭葉と扁桃体です。前頭葉には、前向きに考えたり、嫌なこともプラスに考えようなど、感情をコントロールする機能があります。一方、扁桃体の働きが強くなると、自分を守ろうという本能が働き、「嫌だなあ、怖いなあ、避けたいなあ」という思いが強くなり、失敗を恐れ、前向

きな考えや、相手を許すような寛容な発想ができにくくなります。

ストレスが強くなりすぎると、前頭葉の働きが弱り、扁桃体が活発化して、マイナスの感情が抑えられなくなり、自分が悪いと思って自身を非難したり、他人を責めたくなくなったりします。こういう脳の反応は、誰にも起こる事です。従って、私たちは、前頭葉が活発に働かなくなる原因を意識して取り除く必要があります。例えば、夜、スーと眠りにつけない、睡眠時間がきちんと取れないというのは、重大な注意信号（アラーム）です。無理しすぎないで、早めに周囲に相談し、病院にも気軽に相談に行くことをお勧めします。こういう時って、なおさら病院には行きにくいものですが、早期対応が本当に役立ちます。覚えておいて下さい。

もうひとつ、ストレスに強くなる方法を一緒に考えてみましょう。ここで、2つの心の働きを紹介します。一つは、受け止め、許す寛容の力。2つ目は、自分の心や周囲の人の心に気付く力です。ここで、「力」と言ったのは、私たちが意識して取り組めば、誰でも鍛えることができるものなので、「力」と表現したわけです。

寛容の力とは、「人それぞれ、色々な考えがあってもいいよね」「今回は太っ腹になって、まあ、許してあげよう」と、自分も相手も非難しないで、受け流す力をつけることです。

気付く力とは、今の自分はどのような精神状態なのか、今よりもストレスが掛かっても、テニスボールのように元に戻れるのか、そろそろ限界に近づいているか、また、周囲の相手はどうか？など、今の状態を観察し、気づこうという意識を持つことです。この寛容と気づきの力が、有り・無しで、4つの区分に分けて、自分がどのような状態かをチェックしてみてください。



寛容力 大	
Bゾーン ×失敗を成長に つなげていけない ○ストレス耐性はOK	Aゾーン ◎自分の心も分かり 気持も前向き 成果が出る
気づき力 小	気づき力 大
Cゾーン ××失敗多い 自己嫌悪 周囲の応援もない 成長につながらない	Dゾーン ○自分の心の状態は理解している ×自分（周囲）が悪いと責めると ストレスが溜まる、 集中力に欠ける
寛容力 小	

①自分や他人を許し、受け止める力と②自分の状態に気づく力の両方を持つ、Aゾーンを目指して下さい。

心と体はつながっています。体調が悪い時、心＝脳にストレスが掛かり過ぎていたのが原因だというケースも多くあります。心の不調で体が不調になると、集中力が落ちる、最後のもう一步の頑張りに欠ける、ミスが出る、安全上の事故につながるなどのマイナスが発生します。皆さんの中には、責任感が強く、言われたことをきちんとやらないといけないと思っている人が多くいます。このこと自体は大変良い事なのですが、自分の心の内の声にも耳を傾けてあげて下さい。また、一方で、積極的に他人を観察することも、自分を知る事につながります。少しずつの無理を、楽しみながら積み重ねていければ、寛容と気づきの力を持った、生き様の強い人材に育っていただけます。テニスボールのように弾力のある、生き活きとした毎日を送っていきましょう。

以上



5Sで日専校をさらに魅力的に



5Sの本質を知ろう

- 一つ拾えば 一つだけきれいになる
- 2つ拾うと、2つ綺麗になる
- 実行すれば、1個ずつ成果が出る
- 一度には1個だけ
- もし、やらなければ、成果は無い
- ・5Sは、正直で、嘘をつかない
- ・だから、自分が気づき、自分で声に出す
- ・自分から1個ずつ5Sを進める
- ・生徒、先生の全員参加
- チリ(小さな成果)も積もれば
- 山(素敵な日専校)になる

情報を皆で共有しよう

グーグルの中に5S共有情報を掲載
共有＝生徒と先生とで、同じものを見る
いつでも、見たい時に確認が可能

- ・次回の実施要領：晴天時、雨天時の両方
- ・今後の5S日程、参加生徒（クラス等）
- ・生徒からの5S提案
- ・今後、行なう5S課題案

5Sで学ぶ力を確認しよう

＝仕事ができる人材

- 1 課題を発見する力
（観察し、気づく力）
- 2 段取りを行う力
- 3 安全力＝知る事＋声掛け
- 4 率先力

1 課題を発見する力

観察し、気づく力の背景

- ・どこを、どう綺麗にするか
先生も生徒も答えを持っていない
- ・だから、意識して迷いながらも
探す必要がある ⇒ 皆で巡視を実施
- ・意識しなければ欠点・不具合・改善点は
見つけられない

2 段取りを行う力 ①

「段取り8割」⇒ 段取りがうまく行けば
それで既に80%は成功！

段取りとは何か？ ⇒例

①5W1H

いつ、誰が(何人)、どこの場所を

どういう道具で、何を行なうか？

なぜ(効果は?)を共有する

②実施日からさかのぼって

いつまでに、何を決め、用具などを準備する

③まとめの先生・生徒は誰か？

(各部署指揮するリーダーが必要)

2 段取りを行う力 ②

- ④ 当日、何時に、どこに集合するか
服装、各自が持参する物は何か
(手袋、保護眼鏡、草刈鎌など)
- ⑤ 安全上注意すること
安全上準備する用具、備品は無いか
- ⑥ 開始時、終了時に、何を伝えるか
(短く、分かりやすく)
- ⑦ 5Sリーダーは、当日何をするか
(不具合を発見、サポートする
次回の改善策を考えるなど)

3 安全力＝知る事＋声掛け

声を掛け合う。安全に関するルール、コツ
(効率の良い方法)を身につける

- ・一人だけで作業はできないことがある
重い物、長い物を二人で持つ
声を掛け合う
急に、黙って、手を離さない
- ・枝、トゲなどで怪我をしない
漆(うるし)にも注意
- ・ハチ、毛虫など、害虫に毒がある
- ・よく分からないことは質問し、確認する

4 率先力

- ・気づいたら、みずから
ゴミを拾うなど実践する
- ・面倒だなあ。ヨシ！だから、やろう
⇒ まとめ
 - 4つの力をつけよう
 - 1 課題発見
 - 2 段取り
 - 3 安全
 - 4 率先

5 5Sの成果

- ・仲間との一体感、達成感
いい疲れ、いい汗を
- ・自分の城(家)は自分で磨く
＝良き思い出
- ・自然に触れる。自然に目を向ける
自然から学ぶ
＝心を綺麗に、ウキウキと
⇒プラス思考・前向きな発想

6 再度、5Sとは何か？①

- 1 整理: 不要な物を捨てる
- 2 整頓: 必要な物を、誰もが直ぐに取り出せる状態にする
- 3 どのクラスが、どこの場所を担当するか5S責任部署が明確
- 4 用具を交換する基準
修理・廃棄する目安がある

6 再度、5Sとは何か？②

- 5 無駄(ムダ)を排除する意識の徹底
(資源: 電気、ガス、水=お金)
- 6 効率を上げる意識を持つ
(短い時間、少ないコストで大きな成果)
- 7 校内の物だけでなく、パソコンの中も5S

生徒と先生の共同作業、チームプレイで
より魅力的な日専校にしていきましょう
皆様のご協力をお願いします

5Sに強くなる考え方



5S実行に必要な4つの力(復習)

- 1 課題を発見する力
(観察し、気づく力)
- 2 段取りを行う力
- 3 安全力＝知る事＋声掛け
- 4 率先力

5Sに強くなる4つの考え方(発想)

4つの力の後ろにある考え方を探ってみよう

4つの考え方(発想)

- 1 知行合一(ちぎょうごういつ)
- 2 反面教師(はんめんきょうし)
- 3 Give & Given
- 4 たたき台

1 知行合一(ちぎょうごういつ)①

知ることと行う事は同じ&同時である
分けられない

知っていると思っけていても 行わないと
すれば、それは、まだ知らないことと
同じである

例:「ゴミが落ちている。拾うべきだ」
でも、拾わなかったら … それは
「ゴミを拾うことが良いことだ」とい事を
まだ、自分は、知らないということ
だって、実行していないから

1 知行合一②

知は 行為の始め(スタートポイント)

行は 知の完成、結果である

行動を伴わない知識は
未完成のまま
「知」と「行」を一致させよう
⇒こう思い続けると、少しずつ
できるようになる

2 反面教師①

反面教師: 反省の材料となる

他人の言動や考え方

自分が、先輩や先生などに批判される
文句を言われることがある。その際

⇒ A: 自分が悪い場合

B: 相手の考えが間違っている場合

両方ある ⇒ Bの場合

その時に、その人を嫌わない

なるほど。そういう考えをする人もいるんだ

でも、自分は、その考え方は取らないぞ

折角だから、参考にさせてもらおう

2 反面教師②

諺:「人の振り見て、我が振り直せ」

自分も もしかしたら、周囲から見て

- ① マナーが悪かったり
- ② 人を傷つけるセリフを言ったり・・・
しているかもしれない

自分の考え方、マナー、振る舞いを振り返る
機会としよう と思って
周囲の人をより観察しようと意識しよう

3 Give & Given①

通常は Give and take

与える と同時に 取る

この2つは交換条件

(〇〇してあげるから△△して)

宿題教えてあげるから、代わりに掃除して

Give and Given の考え方

似てるが、大きく違う

⇒ すぐに見返りを期待しない

自分は実行する。でも、それで終わりかもしれない。それでいい と思う

3 Give & Given②

まずは、自分から与えましょう。そうすると
いずれ与えられる時がくるでしょう

そう信じて、与えることを続けていこう

情けは人の為ならず

× 人に親切にすることは、その人の為に
ならないから、情けは掛けない方がいい

◎(正しい解釈)情けを掛ける(親切にする)
のは、人の為ではなく、実は、自分の為だ
その時は、やってあげたままで終わるが
いずれ、自分が助けてもらえる時がくる

3 Give & Given③

1 利他の精神

自分よりも他人の利益を優先する
自分が損してもいい。他人のために
自分ができることをしてみよう

2 無私の精神

自分の損得が誰しも気になる
自分が損をするのは嫌だ
でも、自分の事よりも、チーム、組織の
ために何が大切かを考えて
それを優先できれば、全体がうまくいく
また、人間としても一歩成長できる

4 タタキ台①

「とりあえずの試案」という意味

＝語源：鍛冶屋が金属をたたいて、成形するための台から来ている

皆で議論して、前向きな企画を作り上げていきたい。その時に、0(ゼロ)の状態から始めると効率が悪く、時間も掛かる

「例えば、次回の5S実行計画だけど、こういうのはどうかな？」と誰かが案を出してくれると、それに対する自分の意見も言いやすい

4 タタキ台②

自分が、まず、たたき台を作る

- 1 5W2Hに従って考えてみる
いつ、だれが、どこで、何を、なぜ
どうやって、いくらで
- 2 選択肢を2, 3出す
A案・B案・C案 このどれがいい？
それぞれの利点と欠点を紹介する
(質は良い、でも時間が掛かる など)

信頼 と 勇気



1 信頼と勇気

課題解決・より良き日専校作りに向けて
校長・先生たちが、実行すべき事は、沢山
ある

その上で、生徒皆さんの思いを踏まえて
一層元気で、明るい日専校を目指したい

振り返りのキーワードは

信頼 と 勇気

1 信頼関係の構築 ①

生徒同士の信頼 (同級生、先輩・後輩との間も)

- ・指摘し合える
- ・素直に受け入れ忠告に感謝する
- ・自分の成長に活かす

1 信頼関係の構築 ②

生徒 と 先生との信頼

- ・相談しやすい 声を掛けやすい
- ・聞きやすい 注意しやすい
- ・困ったら相談 助言しやすい

2 勇気ある行動 ①

日専校には、守るべき
ルール・マナーがある

企業人としての基本動作

- ・駄目なことはダメ
- ・不正は見逃さない
- ・報連相の励行

2 勇気ある行動 ②

- ・問題を見過ごさない
- ・見逃さない
- ・問題が起こったら、考えすぎずに
報告・相談する
自分のことも、周囲のことも

⇒ 寮の職直の先生、部活の顧問
クラス担任、学年主幹、看護師・・・
だれでも声を掛けやすい人

3 校内生活(含む:寮)の基本動作

1 やらないこと

- ①相手の体と心を傷つけない
- ②金銭、品物の貸し借りをしない

(必要な時は、事前に先生に了解を取る)

⇒ 有言実行

2 積極的に目指すこと

- ①周囲の同期、後輩を応援する
- ②明るく振舞う
- ③自由に、自分なりに考えて行動する

4 いじめ について

1 いじめの背景とは何だろう？

2 いじめに対して、先生・生徒は、どう対応していけばよいだろう？

3 日専校で、私たちが、日頃、心に留めておくべき考え方、行動とはどういうものだろうか？

4 中学校の応募する生徒に「日専校生とはどんな人ですか？」と聞かれたら、私たちはどう応えるのだろうか？

⇒ 自分なりの答えを書いて
HRでも議論してみよう

4 私の思い

- ・自分が大切だ！ 自分を大切にしよう
⇒自分を伸ばしたい ⇒目標を立てよう

自分を大切にする ということは
他者も大切にする ということ

(日本が大事だということは周囲の諸外国も
大事にしよう ということ)

自分が大切だ
だから、他人にもやさしくできる

5 考動アクションの本質 ①

- ・考動アクションを自分の成長に活用

- 1 自分には、自分の目標がある
実習のスキル、資格取得、学び
部活(心と体作り)
- 2 仲間がいるから、切磋琢磨できる
◎助け合う ×邪魔をする
- 3 プラスのエネルギーを発信し続ける
自分を励ます 相手を励まし、助ける

5 考動アクションの本質 ②

① (先生が) 教えて
(生徒を) 育てる

② (先生が)
(生徒は) 育つことを
教える⇒自主活動

① < ②

生徒が主体・主役

6 私たちの決意

私たちが

(生徒と先生が 一緒になって)

さらに素敵で 元気な

日専校にしていきましょう

安全＋防犯意識を身につけよう



なぜ、安全と防犯が大切か？

安全は命に直結。だから、安全第一

S > Q > D > C

Safety > Quality > Delivery > Cost

自分の安全は自分で守る

⇒「どうすれば事故が起こるか」を考えよう

安全：怪我、病気

防犯：誘拐、暴行、盗み等の犯罪行為

将来、社会人・家庭生活に役立つ大事な基礎

実践的な**防犯の知識**を持とう！

防犯上の常識のウソ(例)

「怪しいオジサンに注意しよう」

「変な人にはついていかない」

「不審者に気をつけて」

疑問：怪しい、変な、不審者ってどういう人？

⇒ サングラス？ マスク？ 帽子？

⇒ 子ども達に間違ったイメージを
植えている。☆実際の犯人は

- ・景色の中に溶け込んでいる
- ・怪しい服装は しない
- ・目立たないように振舞う

犯人から見た犯罪場所とは？

私たちにとって、危ない場所とは？

① 入りやすく

= 怪しまれない、逃げやすい

② 見えにくい

= 邪魔されない、犯罪を完結できる

この2つのキーワードを覚えて下さい

例1 入りやすく見えにくい道路

× 危ない ○ 安全

道路での犯行

- × 道の両側の塀・壁が高い
- × 落書き、ゴミ＝関心無し
- × ガードレール無し(車に連れ込む)

- フェンスが低くて道路が見える
- 自分が見られているかもと思う
- 綺麗＝管理されていると思う

例2 入りやすく見えにくい公園

× 危ない ○ 安全

公園での犯行

- × 柵が無い＝どこからでも入れる
- × 木で周囲が覆われている
- × ゴミが放置＝無関心、無責任

- 柵がある＝入り口は1つだけ
- ベンチが、遊具を背にして設置
⇒子どもに話しかけづらい
不自然な姿勢になる

犯罪の機会を減らす事が重要

機会(チャンス)がなければ、犯罪は
実行されない

犯罪＝動機＋機会(場所に注目)

機会＝成功しそうな雰囲気

例：対策案

防犯ブザー、大声を出す、走って逃げる

⇒ でも、これは、襲われた後の対応

⇒ 防犯＝予防＝犯罪者が近づかない
為のリスク対策が大切

注：防犯ブザー：恐怖で体が硬直して
ブザーを鳴らせないことが多い

犯人像のイメージ

怪しいなと思うと、誰しも警戒する

⇒ 私たちが気をつけるべき警戒意識

・背広・制服を着た人

・丁寧に礼儀正しく話をする人

こういう人の中に犯人がいる

⇒ 教訓：「人は、ウソをつく」

景色はウソをつかない。だから、まず
「入りやすく、見えにくい場所」に注目

犯罪は道路、公園だけではない

道路、公園、トイレ等だけではない
入りやすく、見えにくい場所とは？

1 振り込め詐欺

電話も要注意

2 インターネット(ウェブサイト)

× 見えにくい 匿名で書き込める

○ 見えやすい 本名を書かされる

勝手に校内・人を撮影して投稿しない

日専校での対応案(見える化)

1 危険予知の意識力訓練

犯人の立場に立って「入りやすく見えにくい」
＝危険な景色 かどうかをチェックしよう

2 場所例:校門周辺、寮の裏の駐車場
各寮個室以外の場所、グラウンド、部室

3 施策例:フェンス ハンプ(道の盛り上がったコブ) 防犯ブザー ガラス張り 受付記帳
ミラーライト(照明) 挨拶運動 清掃・5S
パトロール (人の行動も大切)

13 守破離とジョハリの窓（未知の自分を知る）

2017年4月の日専校の入学式で、迫田センター長から「守破離」の講話がありました。一方で、「ジョハリの窓」という考え方があります。シュハリとジョハリ。言葉遊び的ですが、2つの似た言葉を選んでみました。この2つについて、考えていきましょう。

まず、守破離ですが、剣道や茶道などの道を極める際、自分の技を鍛え、磨いていく段階を、①守・②破・③離の3段階で表現しています。「守」は第一段階。教えを忠実に守り、基本の動作を身に付けます。先輩や先生の言う事を素直に聞き、決められた型を学び、型を守ることができれば合格です。「破」は第二段階。殻を破るイメージです。基本を守りつつも、自分らしさ・個性を意識して、自分なりの工夫や改善を試み、基本の型を変えていきます。この段階に達すると、プロと言えそうです。そして「離」は第三段階。型や決まりに縛られないで、自分流の技、自分らしさを十分に発揮できている心境になっています。自分流の技を創造したというイメージでしょうか。名人という感じです。

次に、ジョハリの窓について説明します。ジョハリの由来は、ジョセフとハリーという二人の名前の合成です。これは、横軸に「自分のことを自分が知っている、知らない」の2つの項目を置きます。そして、縦軸に自分のことを「相手が知っている、知らない。」の2つを設定します。すると、以下のように、横と縦を合わせて、ABCDの合計4つの窓ができます。

	自分が知っている	自分が知らない
相手が知っている	A : オープン	B : 盲点。 自分の長所&短所に 気づかない
相手は知らない	C : 隠している 自分の長所&短所 (意識的、又は無意識)	D : 未知の自分 (誰も知らない)

これは、対人関係における自分の開示の度合いを示すものであり、さらには、自分で自分のことをどこまで理解しているのかという観点で、自分を振り返る際にも活用します。

例えば、Bに注目してください。相手には、もう気づかれています、自分が知らないだけ。であれば、自分も自分の長所&短所を知っておいたほうが、良いでしょう。自分が、どう思われているかを知ることは、自身の振り返りにも役立つからです。

Cの窓を見てください。自分が知っている事全部を相手に見せる必要はないでしょう。特に短所的な部分は、隠しておきたくなります。でも、長所を隠すのは、もったいない。「能ある鷹は爪を隠す」と言いますが、自分の能力をさらに伸ばしていく上では、自分の優れた点をアピールしていく事も有効です。

以上を踏まえた私のお勧めは、Aの窓を、段々大きくしていき、BやCのエリアをAに変えていくことです。自分の気づきを増やし、相手に対してオープンにしていきましょう。

そして、最後のDエリア。これは、誰も未だ気づいていない部分。ここに対しては、食わず嫌いを無くし、自分を試す心意気が大切です。若い時の失敗や経験によって、このDの窓に何が隠れていたのかに早く気づけると、将来大きく飛躍できる可能性が出てきます。

ジョハリの窓を活用して、自分を知るゲームをやってみましょう。お互いを知っている親しい仲間を4人くらい集めて、グループを作ります。要領は、次の通りです。

- 1 下の言葉群から、自分に合う言葉、相手に合う言葉を自由に抽出する。
- 2 自分も相手も選んだ言葉は、A欄に書く。
- 3 自分は選ばなかったが、相手が選んだ言葉を、B欄に書く。
- 4 自分は選んだが、相手は選ばなかった場合は、C欄に書く。

これを各自で作成し、お互いに紹介しながら、気づきを深めていく。用語は、下記から自由に選択するが、自分たちで、新たに作っても結構です。

用語集

頭がいい 発想力あり 段取りが得意 向上心がある 行動力がある
表情が豊か 話し上手 聞き上手 親切 リーダー的 良く物事を知っている
根性がある 頑固 真面目 寂しがりや 器用 不器用 楽天的
悲観的 心配性 慎重 自信家 几帳面 時間に几帳面 積極的 消極的
素直 論理的 理屈っぽい 言い訳が多い 計画的 アイデア出し上手
おおざっぱ 綺麗好き 片づけ下手 よく寝られる 時間の使い方上手
自分の意見を言う 率先垂範（まず自分から実行）・・・など

さて、守破離とジョハリの関係を整理しましょう。

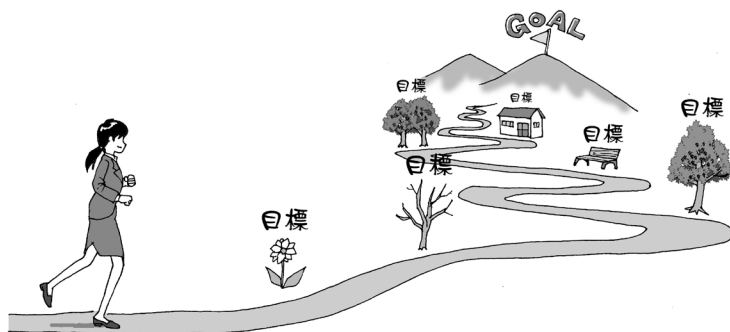
まずは、守破離の守。基本を学ぶ素直さが大切です。でも、そこで止まっては、プロまで到達できない。自分なりに考え、工夫していく第二段階が大切です。そこで求められる事は、「自分を知る事」です。これは、先ほど述べた通り、4つあります。

- A 自分も相手も知っている自分
- B 自分は知らないが、相手が知っている自分
- C 自分は知っているが、相手が知らない自分
- D 誰も知らない未知の自分

若い時に、「自分ってこういう人間だ」と思っているけど、年を取って振り返ると、案外自分の長所&短所に気づいていなかったことに気づきます。本当の自分に若いうちに気づく為にはどうすればよいか？食わず嫌いをしないで、自分を試す。自分を実験しようという前向きな気持ちで挑戦する。失敗を恐れず、失敗から学ぶ勇気と元気を持つことです。

ジョハリのAを広げ、さらにDの窓に向かって進んでいくと、守破離の「破」「離」に近づいていきます。守破離とジョハリを活用して、自身の考動アクションを振り返ってください。

以上



アイスブレイクをやろう



アイスブレイクとは？

- ・初めて会った人同士が、短い時間で親しくなるためのミニゲーム
- ・ 今日紹介するゲーム
 - ① 10人程度ずつ、円形で椅子に座る
 - ② 指示の順番に従って、椅子に座りなおす
 - ③ 正しく、早くできたチームが勝ち

ゲームの準備と注意

- ① 10人程度で(10～15人とする)
同数で数チームを作る
- ② 円形に座る
- ③ スタートとなる起点の椅子を決める
- ④ チームの中で、リーダーを決める
リーダーは、指示通りの並び替えが
終わったら、手を挙げて、報告する
- ⑤ リーダーが手を挙げた後は、誰も
席を移動してはいけない

課題1

自分の誕生日を知っていますね
何年に生まれたかは、無視してください
生まれた月日、何月何日だけに
注目してください

1月1日生まれ以降、早く生まれた人から
順に時計回りで座って下さい

では、スタートします
よーい、始め！

課題2

自分の名前を知っていますね
苗字と下の名前があります
山本一郎なら、下の一郎に注目して下さい
下の名前の、あいうえお順に座って下さい

「あ」に近い人が、この起点の椅子に
座ります。あいうえを順に、時計回りで
座ってください
それでは、スタートしますよーい、始め！

課題3

自分の名前を知っていますね
苗字と下の名前があります
山本一郎なら、上の山本に注目して下さい
上の名前の、あいうえお順に座って下さい

「あ」に近い人が、この起点の椅子に
座ります。あいうえを順に、時計回りで
座ってください
それでは、スタートしますよーい、始め！

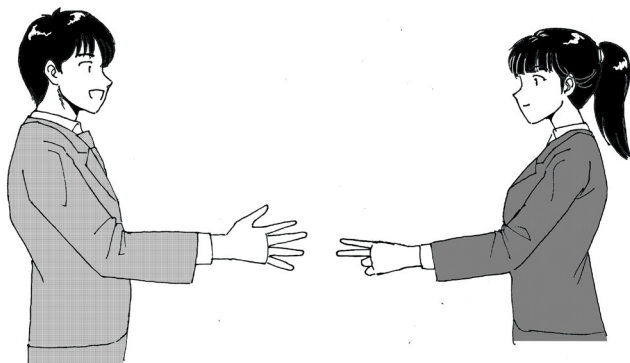
課題4

自分の好きな果物を一つ思い浮かべて
下さい

果物の「あいうえお」順に座って下さい
同じ果物を選んだ人は、身長の高い順に
座ってください

例えばイチゴは、リンゴよりも先になります
リンゴを数名選んだ場合は、背の高い
順に座ります

それではスタートします。よーい、初め！



14 アイスブレイクをやろう

<生徒集会などでの実施要領>

このアイスブレイクは、ある指示された課題に従って、皆さんが並び替えをするゲームです。

各自、自分の椅子から立って、指示された順番に、並び変わってもらいます。その並び直したのが速い順に、一位、二位、三位、つまり、金銀銅になります。その速さを競うゲームです。

1 チーム編成のやり方

1 チーム 10 人から 15 人までとします。各チームの数を同数にします。溢れた人は、審判など、他の役割で、参加してください。

ここでは、1 年生～3 年生まで、できるだけ同数で、1/3 ずつになるようにします。ぴったり同数にする必要はありません。学年を越えて、交流するのが目的ですから。

2 チームを作る

ここでは、1, 2, 3, 4, 5, 6 の 6 チームを作ります。各チーム 12 名とします。1 年生、2 年生、3 年生、まずは順番に一列に並んでください。端から順に、1 から 6 までの数字を言って下さい。6 まで来たら、次の人は、また 1 から始めます。4 回やったら、そこで、やめてください。自分が 1 か 3 かなど声を出した番号を覚えてください。

各学年 4 人ずつ、椅子を持って、1, 2, 3, 4, 5, 6 の表示のある場所に移ってください。

まず、1 番の人、移動してください。はい、では、2 番の人、移動をお願いします。

では、3番・・・4番 5番 6番。番号を言わなかった人は、周囲を取り囲んで、応援しながら、観察をお願いします。次に、自分の番が回ってきたら、どうすれば、早くできるかななどを考えてみてください。

寮のフロア対抗戦

2寮1階、2階、3階、4階。3寮1階、2階、3階、4階。この8チームに分かれます。その中から、各学年、同数になるよう、4人ずつ、人選してください。専門課程のいるフロアは、3人ずつ選んで、合計12名にしてください。

3 椅子に座って配置につく

各チーム、椅子に座って、丸く円を作ってください。各自、座ったら、スタートする第一番目の椅子はどこかを決めてください。その椅子に、このリボン、ハチマキで印をつけましょう。チームの全員が、ここが起点の椅子だと知っておいてください。これで準備完了です。

4 ゲームのルールを確認します

では、私が今から課題を発表します。その課題で指示された順番に、並んでください。並び終わったら、最終の人でも結構ですし、誰でも結構です。手を挙げて、先生に知らせてください。手が早く上がった順に、1位、2位、3位、金銀銅が決まります。但し、手を挙げた後は、椅子から動いて、席を変更してはいけません。動いたら失格です。また、もし、指示通りに並べていなかった場合も失格になります。

5 課題を発表し、ゲーム開始

それでは、課題です。一回しか言いません。この指示を聞き間違えると、うまく並べない可能性が高くなります。しっかりと、聞いて理解してくだ

さい。そして、私が、「始め」というまでは、椅子から動かないでください。
よろしいですね。では、課題を言います。

(課題は、お互いのコミュニケーションが必要な内容にする。例えば、身長順など、見て分かる課題は選ばない。できるだけ、話をしながら、課題を進められるものを選ぶ)

☆1

皆さん、自分の誕生日を知っていますね。何年に生まれたかは、無視してください。

生まれた月日、何月何日だけに注目してください。1月1日生まれ以降、一番早い月日に生まれた人が一番で、この起点の椅子に座ります。それ以降早い順に、時計回りで座って下さい。

ルールは、分かりましたね。審判の方、手の上がった順に、どこが1番か、2番か、見定めてください。手を挙げた後は、動いてはいけません。動いたら、そのチームは、失格です。

それでは、スタートします。よーい、始め！

☆2

皆さん、自分の名前を知っていますね。苗字と下の名前があります。下の名前に注目してください。山本一郎なら、下の一郎になります。下の名前の、あいうえお順に座ってもらいます。あに近い人が、この起点の椅子に座ります。それ以降、あいうえを順に、時計回りで座ってください。下の名前が、「らりるれろ、わを」から、始まる人は、後ろの方になります。

ルールは、分かりましたね。審判の方、手の上がった順に、どこが一番か、2番か、見定めてください。手を挙げた後は、動いてはいけません。動いたら、そのチームは、失格です。

それでは、スタートします。よーい、始め！

☆3

皆さん、自分の名前を知っていますね。苗字と下の名前があります。上の苗字に注目してください。山本一郎なら、上の山本になります。苗字の、あいうえお順に座ってもらいます。

あに近い人が、この起点の椅子に座ります。それ以降、あいうえを順に、時計回りで座ってください。苗字が、「わ」から、始まる人は、後ろの方になりますね。

ルールは、分かりましたか。審判の方、手の上がった順に、どこが一番か、2番か、見定めてください。手を挙げた後は、動いてはいけません。動いたら、そのチームは、失格です。

それでは、スタートします。よーい、始め！

☆4

皆さん、自分の好きな果物を一つ思い浮かべてください。それと自分の下の名前に注目してください。山本一郎なら、一郎になります。果物のあいうえお順、その上で、同じ果物を選んだ人は、下の名前のあいうえお順に座ってください。

あに近い人が、この起点の椅子に座ります。それ以降、あいうえを順に、時計回りで座ってください。苗字が、「わ」から、始まる人は、後ろの方になりますね。

ルールは、分かりましたか。審判の方、手の上がった順に、どこが一番か、2番か、見定めてください。手を挙げた後は、動いてはいけません。動いたら、そのチームは、失格です。

それでは、スタートします。よーい、始め！

6 確認

それでは、審判の方、生徒に自分の答え（誕生日、名前など）を申告さ

せながら、正しい順番になっているかどうかを確認してください。もし、間違っていれば、失格ですので、その時点で、チェックを止め、失格の表示を、順位ごとのチーム名の上に、×と書いて下さい。

それでは、確認をお願いします。

7 成績発表

時間の早い順は、この通りです。その上で、失格チームは、この通りです。従って、金は、○チーム、銀は、○チーム、そして銅は、○チームとなります。

以上

Cool Japan(カッコいい日本)

自分を外から見る訓練



Cool Japanって具体的には？

海外の人が、日本の〇〇〇って
Cool (素敵、格好いい、優れている)
と 感じる事(海外には無い、日本の良い点)は
何でしょうか？

と聞かれたら……
あなたは、何を思い浮かべますか？

3つ 教えてください

Cool Japanの例 1

アイスコーヒー 缶コーヒー
洗浄機能付き便座(ウォシュレット)
漫画・アニメ 折り紙 剣道
ストレート・パーマ お花見 花火
100円ショップ 食品サンプル
おにぎり 盆踊り 新幹線
居酒屋 富士登山 スーパー銭湯
大阪文化⇒回転寿司 カラオケ
インスタントラーメン

Cool Japanの例 2

自動販売機 コンビニ 立体駐車場
ICカード乗車券(スイカ等)
家に入る時に靴を脱ぐ
タクシーのドアが自動で開く
マスク わび・さび 入社式
駅弁 調理パン ラーメン
圧縮袋 数独 パンツ型オムツ
シャーペン・修正テープ・筆ペン
漫画喫茶 ⇒ なぜ？

なぜ？1 自動販売機

考動アクション(自分なりに理由を考える)

- ・海外には無いのか？ ⇒ある しかし
 - ・タバコ、清涼飲料水だけ 故障多い
 - ・ホテルのロビー、ショッピングモール内
- 日本は・・・
 - ・種類が多い:アイスクリーム、お菓子
パン、アルコール(ビールなど)・・・
 - ・人通りの少ない所にも設置
 - ・故障少ない 治安の関係もあり

なぜ2？ スーパー銭湯

海外では？

- ・湯船につからない (重要視しない)
 - ・シャワーでOK
- 日本で経験すると・・・楽しさを知る
- ・疲労回復
 - ・安眠を得られる
 - ・リフレッシュできる
- などの新たな発見して、好きになる

なぜ3？ 富士登山

海外では？

・そもそも山そのものを見て感動しない

・山を神秘的、拝む感覚が無い

理由：キリスト教：自然信仰禁止？

（×満月に祈る 木にも精霊宿る）

⇒ 迷信 異端信仰

日本で経験すると・・・どう思うのか？

？キリスト教以前の西洋でも

自然、太陽は祈りの対象だった

⇒自分から聞いてみよう

なぜ4？ その他

・食品サンプル(リアルで分かりやすい)

海外では

メニュー・写真を店頭に出すだけ

・おにぎり

ツナマヨ、ベーコン、チェダーチーズ

トンカツ など

外国人の好みにも対応

但し、海苔(Laver)には、抵抗がある？

なぜ5? その他

- ・新幹線 理由を考えてみよう…
- ・速い ・ゆれが小さく快適
- ・時間が正確 ・事故が極端に少ない
理由を説明できるとCool

プラスα

ドクターイエロー(黄色い新幹線)

線路のゆがみ、電気系統・架線のチェック
を行っている

文化の違い?

・マスク

海外の人は? マスクをつける習慣無し
(医者、保健所の人のみ)
病気が流行しているのか? と思ってしまう

・うどん 蕎麦(そば)

海外の人は? すすらない

(すするのは日本人だけ)

西洋(海外)で、パスタをすすったら
マナー違反

Cool Japan まとめ 1

Cool Japan 他にも・・・

無料ティッシュ

ストッキング(質が高い)

ハンカチ (多彩) 漢字(武、美・・・)

日本人として ほめられると嬉しい
海外の人は、何が、気に入っていて
それは、なぜなのか？

我々も、日本の良さに気づいて
その理由を説明できると Cool

Cool Japan まとめ 2

- ・文化、宗教などの影響あり
- ・違いを知り、違いを楽しむ気持ちを持つ
- ・自分を知るきっかけにする
- ・新たな発想、考え方を身につけていく

ローカル(各国、国内外地域)の
文化、考え方、発想の積み重ね
⇒ グローバル対応力をつけよう
ニュージーランド研修も頑張ろう

3 日専校を知る

和誠開拓者精神



1 日専校の概要

－ 目次 －

- 1 日専校の略歴
- 2 日専校の現状
- 3 企業内学校としての特徴は何ですか？
- 4 何故、中学校3年生の若い段階で、日専校を受験するのでしょうか？
- 5 日専校の強みは何だと思いますか？
- 6 日専校の強みを発揮する上で、どのような取り組みをされていますか？
- 7 日専校の今後の課題は何だと思いますか？

1 日専校の略歴

- 1910年 4月 徒弟養成所（日専校の前身）設立
（日立製作所創立と同じ年）
- 1928年 6月 日立工業専修学校と校名変更
- 1940年 3月 現在地に2代目校舎、寮舎が完成、移転
- 1960年 4月 日本科学技術振興財団設立（会長 倉田主税）
- 1963年 2月 技能五輪日本委員会が発足
（全国大会開始、第1回より日専校卒業生出場）
- 1963年 9月 日工同窓会館が完成
- 1963年 12月 科学技術学園設立
- 1964年 4月 科技高開校、第1回入学式
（校長 児玉寛一：日専校第二代校長）
- 1978年 4月 文部省より専修学校として認可
- 1981年 2月 日専寮、管理棟が完成
- 1981年 7月 硬式野球部に移行し、第63回全国高校野球選手権茨城大会に科技高日立の名前で出場（3回戦まで進出）

1982年	3月	3代目校舎完成
1984年	3月	学校綱領制定
1984年	7月	体育館完成
2004年	4月	専門課程を新設（高校卒業生を対象とした1年間の教育）
2009年	1月	新修道館（剣道場）完成
2009年	8月	新実習棟完成
2009年	10月	本校で技能五輪全国大会（茨城大会）旋盤・抜き型職種実施
2010年	4月	新溶接実習場完成
2012年	4月	男女共学化開始
2013年	4月	技能五輪部（旋盤部）発足
2017年	4月	学校綱領を改定し、考動アクションを制定
2018年	6月	校舎塗装修理完了

卒業生総数 2019年3月末 現在 10,908名

（含む：2019年3月卒業の104回生）

2 日専校の現状

①高等課程と専門課程の概要

（学科）と授業、実習の内容

生徒数：（2019年度）

高等課程：248名（3年生91名、2年生84名、1年生73名）

専門課程：10名

生徒総数 258名

②教職員数（常勤） 約40名（含む：出向者）

- ・内、実習関係（電気6名、機械・仕上げ7名、溶接3名）
- ・その他事務パート、看護師、非常勤時間講師など

③敷地面積

土地面積 約10万㎡

建物面積(延) 約1万4千㎡

④学校施設概要

⑤校舎 普通教室12室 特別教室1室 PC実習室1室 展示室2室

※各教室：大型ディスプレイ設置、WiFi環境、空調設備

実習棟 機械実習室(旋盤・フライス盤・マシニング旋盤・NC旋盤・仕上げ)2室

電気実習室(シーケンス制御、メカトロクス、電子回路、電気)4室、

製図実習室1室、視聴覚教室1室、

溶接実習場 溶接実習室 1室

他、体育館(含むトレーニングルーム)、修道館(剣道場)、野球グ

ランド、サッカーグラウンド、テニスコート、陸上練習場など

⑥寮の施設概要：全寮制 管理棟WiFi完備、食堂大型TV3台

・男子寮2棟68室：原則1室3～4人、うち専門課程用居室4室、

他に自習室8室

・女子寮1棟5室：原則1室3～4人

・管理棟：食堂、集会室、休養室、事務当番室、大浴場、職員担当室

ほか

⑦部活動：全員加入

部活数10部：硬式野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール、
剣道、ソフトテニス、陸上競技、卓球、吹奏楽、技能五輪(旋盤、溶接、
メカトロ)

⑧一般的工業高校との差異

実習時間：1,700～1,900時間/3ヶ年(3年生の半年間の工場実習を含む)

(技能資格獲得)ほぼ全員が、学科毎に以下の資格を取得

電気：電子機器組立2級、シーケンス制御3級

機械：普通旋盤2級 又は 金型仕上げ作業2級

溶接：被覆アーク溶接基本級、ステンレスティグ溶接基本級、

半自動溶接専門級

※全員が、ジュニアマイスターゴールドを目指して取り組む

3 企業内学校としての特徴は何ですか？

①日立グループのモノづくり部門で活躍する人財の育成

日立グループの製造部門を主体に、金属加工、溶接、電気機器組み立てなどの技能（モノづくり）のプロフェッショナル人財を育成することを目的に設立した学校です。

（株）日立製作所が運営しています。卒業後は日立グループの各社、工場で採用になる予定です。高校生という若い時から、企業において即戦力で役立つ技能、技術を身につけることができます。

注1：日専校は、「事業の発展は人にあり」を基本理念とし、日立発展の基礎を固めると共に、世界の産業と社会の発展に貢献できる有能な人財の育成を目標として設立した、文部科学省認定の高等専修学校です。また、科学技術学園高校（科技高）との連携により、本校卒業と同時に、高等学校の卒業資格を取得します。

注2：企業が持つ高等学校：トヨタグループに3つあります（トヨタ工業学園、デンソー工業学園、日野工業高等学園）。全国で、日専校を含めて4校です。

②技能実習に重点を置き、各種国家検定資格等を取得

大きな分類では、内容的に工業高校に属します。日専校は、専修学校として、比較的自由度のあるカリキュラムを編成することができます。企業に入って、即戦力として活躍できる人財になる為の訓練、学習を行っています。具体的には、技能実習に関しては、1年生の10月から、電気、機械（旋盤・フライス盤などの金属加工）、溶接の3つの中から専攻する学科を決定します。また、週7時間以上の実習では、複数の教員、講師を配置し、個別指導を心掛け、丁寧な指導を行っています。その上で、企業で必要な技能などの国家検定ほか、

各種資格の取得に積極的に挑戦しています。

授業の時間数を一般的な工業高校と比べると、普通科目などの座学は、7～8割程度ですが、実習時間は、2倍から3倍程度と、実習に、より重きを置いています。

注1：2018年度卒業生93名の内、ジュニアマイスターゴールドの取得者は34名。ジュニアマイスターゴールドは、全国工業高校学校長協会が主催し、技能検定、危険物取扱者乙4種等、各種取得資格の合計点数が45点以上の者に認定されます。

注2：実習時間：1,700～1,900時間/3ヶ年（3年生の半年間の工場実習を含む）技能資格獲得：以下の資格取得を目指しています。

電気科：電子機器組立3級、シーケンス制御3級

機械科：普通旋盤2級 又は 金型仕上げ作業2級

溶接科：被覆アーク溶接基本級、ステンレスティグ溶接基本級、半自動溶接専門級

③自立・自律した人財の育成

全員が寮生活で、全員が部活動に参画しています。寮では、1室3人から4人で、1年に3回部屋替えを実施しながら、集団生活を行います。授業での技能習得に加えて、自立・自律した生活を送りながら、心技体を磨く場を作っています。

注1：自立は、社会人の準備として、他人に頼らず、独力で、生活を送れることを目指します。自律は、自分が決めた事や約束を実行し、感情を抑制し、節度ある行動を取ることです。

注2：現在は、3年生の9月末までは、全員寮生活を強制とし、それ以降は、希望者は自宅から工場への通いを認めています。尚、週末、長期連休は、適宜、自宅に帰ることができます。

4 何故、中学校3年生の若い段階で、日専校を受験するのでしょうか？

入学後、生徒に聞くと、モノづくりが好きで、技能・スキルを向上させ、製品を作り込む仕事に従事したい、また、技能五輪へ出場し、金メダルを目指して挑戦したいなどという動機で、入学する生徒が多いと感じています。また、基本的には、卒業後は、日立グループの各社にて、採用されます。中学3年生の時点で人生の進路を決めることは、大きな決断になりますが、一方で、自分の将来のイメージが明確になり、自身のキャリアを具体的に想定できます。高校生という吸収力の大きい時期に、企業に入って役立つ実践的な技能、技術を具体的に習得できることが、メリットだと感じている生徒もいます。

入学前に、体験入学会と称して、日専校に来ていただき、在校生と交流しながら、モノづくりを体験し、寮内見学を行う機会を設けています。

5 日専校の強みは何だと思えますか？

4つあります。実習、寮、部活、OB会の4点から説明します。

① 実習の充実

設備が充実していることです。例えば、旋盤は約40台、溶接ブース30以上、メカトロ機材約30セットなどです。国家検定合格のため、各生徒に部品、機材、備品の支給も行い、充実した訓練を行っています。実習の教員は、元、企業（工場）で長年に亘り、実際に製品を製造してきた経験と知見を有する熟練技能者です。技能五輪全国大会に出場経験を持ち、メダルを獲得した人もいます。

② 寮生活の充実

先輩や同僚・後輩との集団生活、宿直・寮担当の教員との交流、指導を通して、全人格的に、心技体を磨いています。親から独立して生活することを通して、社会人として、自立・自律できる人財を目指しています。

また、寮の生徒指導に関しては、企業で教育訓練を行ってきたベテランの人、日専校の卒業者も含め、入社後の企業での仕事をよく分かっている人が指導に当たっています。

③ 部活の充実

部活動は、各競技のプロフェッショナルが原則、指導にあたっています。本格的な指導が受けられると共に、寮生活の為、時間的にも、日々2時間以上の練習ができる余裕もあります。また、寮の部屋の組み合わせを、同じ部活同士にすることで、更なる交流を図っています。部活の仲間との絆は、特に強いものがあると思います。

注：部活は10部あります。硬式野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール、剣道、ソフトテニス、陸上競技、卓球、吹奏楽、技能五輪(旋盤, 溶接, メカトロ)の10部です。

④ 同窓会の充実

「日工同窓会」という日専校卒業者の会が、独自の同窓会館を有し、本部以外に工場毎に、原則として、支部を設置しています。現役3,050名、退職者950名、総勢4,000名を超える巨大な組織です。活動内容は、会報の発行(年6回)、新人歓迎会、技能五輪激励会、勤続・功労者表彰等、世代を超えた情報交換、後進の育成を精力的に行っています。入社後に新人が、先輩たちに種々面倒を見てもらえる仕掛けができています。

6 日専校の強みを発揮する上で、どのような取り組みをされていますか？

① 考動アクションの取り組み

生徒の育成方針として2017年4月から「考動アクション」と称し、新たに活動を行っています。「自分なりに、考えて、行動し、振り返る」

活動を個人、クラス毎に展開しています。また、能率手帳を各自に配布し、自分の行動、振り返りを記録することで、効果を高めています。教員が、一方的に生徒を教えるスタイルだけでなく、生徒同士で教え合う場作りにも努めています。例えば、生徒集会、学園祭なども、自分達で提案し、作り込みを行いながら、主体的に実行する体制が整いつつあります。教員は、今まで以上に、生徒主体の活動をサポート、支援することを意識して、指導に取り組んでいます。

② IT の導入と IT 活用力の向上

2019 年 4 月から、生徒全員にノートパソコンを支給しました。校内の各所に Wi-Fi の設備も設置しました。IT を今後活用しながら、実習、部活など幅広い活動に、動画も含めて、自己の気づき、振り返り、啓発を行い、学習効果の向上を目指す取り組みを始めていきます。

7 日専校の今後の課題は、何だと思いませんか？

①企業のモノづくり部門で、活躍できるプロショナルとして、即戦力で活躍できる人財を育成する上で、3 つの柱、「①安全に強い、②資格に強い、③コミュニケーション力に強い」を考えています。工場での安全体感実習や事故事例の分析などの教育をより、充実させ、安全の知識、危険予知の力を高めていきたい。また、仕事を確実に実行する上で必要な、報告・連絡・相談（報連相）を行う意識を高め、言葉力を磨く訓練を行うなど、コミュニケーション力の一層の向上に力を入れていきたい。

まずは、手技としての技能を磨くことが、技能習得の基本と考えています。その上に、工場の IoT 化に対応した技術力の習得も必要です。例えば、設備の自動化の進展を踏まえ、機械設備のプログラミングをする力、ロボットなど生産設備を自分たちで作って技術力などを習得し、工場で、より大きな付加価値を生み出せる人財の育成に努めてまいります。

以上

2 駒井健一郎社長 祝辞

(1970年10月 日工同窓会50周年記念)

小平社長の構想の下、徒弟養成所が創設されたのは、明治43年4月のことであり、大正3年には、第一回卒業生2名を送り出したが、大正10年に日立工手学校が併設されるに及んで、生徒数も増加し、教育内容も充実して、昭和3年、今日のごとき、日立工業専修学校へと発展した。実に日専校の歴史は日立の歴史と歩調を合わせているといっても過言ではないと思う。(中略)日専校の卒業生は、設計、現場等あらゆる日立の技術面で真に日立という企業の中核となって働いており、常に真面目であり、常に勤勉であり、また常にその行動は、会社と一体をなしてきている。実に今日の日立の発展や社風形成に多大の貢献をしてきているものであり、私はこれを常に誇りとし、深く感謝しているのである。

私は大正14年に入社したのであるが、入社以来今日に至るまで、秋田、中村、立原、宮崎、安島、関などの諸氏を始めとして、非常に多くの卒業生と設計に現場に、或いはまた、組合運動にと、会社生活を通じて相知る仲となり、お互いに心から話し合うことができたことは大変幸福であったと思っている。

日立発展の原動力には色々の原因が考えられると思うが、日専校における企業と一体となった人間育成は、その有力な源泉の一つであると思う。今日の日立における教育中心の経営は実に小平社長の日専校創設にその端を發したもので、事実、今までの人材教育や技術開発を基礎とする日立の経営は成功を収めてきたといってよいと思う。積極的、自発的に労苦を惜しまず働くこと、ごまかしのない仕事をする事、全社一致協力して目的完遂に努力すること等々、所謂日立精神も創業以来の施策、環境の下で育まれて定着してきた。これらにより、60年前には一介の田舎の小企業にすぎなかった日立が、他の力を借りず、内部の力によって、自ら伸びて、世界的な規模の大企業にまで発展してきたことはご同慶の至りである。

(中略)

中学卒の諸君が、日専校で高校程度の教育を受けて、中堅技能者となり、更に社内の教育制度や自己啓発により、向上して、実力主義のもと各方面で活躍できることは真に意義のあることだと思う。現在の国の学校教育には多くの問題があり、特に精神面での弱さを考えるならば、日立という独特の雰囲気の中で、また多くの先輩と接しながら教育を受けることは、非常に大きな意義があると思う。

今日ほど変転急な時代は今までになかったし、それだけにまた、今日ほど能力開発の必要な時はない。かかる意味で私は会社が現在大きな目標としている教育や自己啓発運動に大きな期待をかけているものであるが、日立の歴史を通して育ってきた日立精神や日立の社風は、今後のあらゆる場合において、問題を掘り起こし、検討し、目標を立て、一致して進む上で、極めて有力であり、この新しい時代の歩みに立派に対処して行けるものと思う。

日工同窓会の諸氏は立派な伝統ある学校に育ち、日立精神を身をもって体得した方々であり、前述のごとく、これは如何なる時代にも強い力となると思うので、これからも一層努力いただき、学校の教育をもって足れりとせず、今後も常に自己啓発によって、知識はもちろん、識見を高め、多難な時代にあつて、企業人として、また社会人として、立派な役目を果たされ、今までの日専校の輝かしい歴史に、さらに栄光を加えられんことを祈ってやまない。

日工同窓会 50 周年記念誌 (1972 年 7 月発行) より

3 日専寮と寮歌

日専寮の寮歌を作ったのは、29 回生の二人で、作詞は小沼幸一郎氏、作曲は田沢阜（わたる）氏です。小沼さんは、昭和 22 年に多賀工場を退職し、大洗で建築屋の仕事をされました。田沢さんも多賀工場の配属ですが、数々の特許を取得し、皿洗い機の課長など、家電分野で活躍されました。25 回生の吉田正が作曲した校歌は、昭和 32 年（1957 年）の 3 月から歌われていますが、寮歌の誕生は、それよりも 15 年古く、昭和 17 年（1942 年）です。

29 回生は、昭和 14 年（1939 年）4 月入学で、昭和 17 年（1942 年）3 月の卒業です。そして、日専校が、現在の成沢の新校舎に移転したのは、昭和 15 年（1940 年）3 月です。この寮歌は、二人が、在寮中に作ったのですが、太平洋戦争が始まった年 1941 年 12 月のすぐ後、彼らの卒業前に作られたこととなります。参考までに、当時の卒業生数は、28 回生は 129 名、29 回生 136 名、30 回生 188 名です。

ところで、新校舎移転の昭和 15 年（1940 年）は、どういう年だったのでしょうか？ 徒弟養成所が 1910 年にできましたので、創立 30 周年にあたります。また、皇紀 2600 年でもあります。同窓会報にこの年、「11 月 10 日、皇紀 2600 年式典を行った」という記述があります。0 式戦闘機の 0（ゼロ）は、この 2600 年のゼロに由来しています。（注：皇紀：日本の紀元は、日本書記によると、神武天皇が即位した西暦紀元前 660 年が元年となる。）

尚、寮は当事「八紘寮」と言われていました。また、「八紘ヶ丘（瞑想、遙拝の場）」は、移設されながらも、現在も健在で、陸上部の部室の横に残っています。八紘とは、全世界、宇宙、天下などという意味ですが、当時は、八紘一字（はっこういちう）という言葉が使われていました。

日工同窓会報の 50 周年記念誌（1972 年 7 月発行）の 38 ページに、「寮歌の青春」と題して、この二人の記事があります。その中から、寮歌を作った経緯に関する部分を抜粋してみます。

- ① 寮歌の出来た年月の程は、残念ながら全く忘れしました。戦時体制の真っ只中の青春でした。
- ② 当時、五、六百人の集団だったように記憶しますが、この八紘寮（後に日専寮と改名）に、寮歌がないとは、おかしい。作ろうじゃないか。それじゃあ、内部で募集してみよう。学校には関係なく、寮だけの掛け声で生まれました。何十篇の詩が寄せられたかは知りませんが、小沼の詩が残り、幾つかの曲の中から田沢の曲が選ばれました。もちろん、詩が決まってから、曲の募集があったのです。
- ③ 元々音楽部で、クラリネットを吹いていた田沢は、クラリネットで作曲したらしい。

最後に、移転当時の寮生活を二人の記事から見てみましょう。

「阿武隈山脈の尽きる所、成沢の山腹を削り、数棟の寮と校舎を建て、桜、梅の木々を植え、人の住む所としたのです。今で言う宅地造成です。引っ越したばかり、断水で苦しめられました。水を求めて沢へ降り、食器を洗うのです。足場が悪く、蟻のように繋がって、随分、時間を食われたように覚えてます。」

ジャガイモの交じったご飯、配給の芋を使った「イモコンパ」。お肉のバーベキュー大会ならぬ、イモ・パーティです。当事の先輩たちは、貧しいながらもエネルギーに活動しています。自分たちのことは自分たちで決めて実行。寮歌も自分たちで作り、肩を組んで歌いました。寮生同士が、お互いにぶつかり合い、励ましあって、一生の友人を作っていく。「ああ、青春に望みあり」という歌詞に、自主を重んじ、生き活きと生きた先輩の大きな背中を感じます。

日専校校歌の作曲者、吉田正



略歴

1921年 誕生(多賀郡高鈴村助川)

1935年 日専校、入学

1939年 卒業 (研究科1年、計4年間)

1945-1948年 ソ連シベリア地区に抑留

1949年 日本ビクターに作曲家として入社

1960年 日本レコード大賞受賞

1985年 日経新聞に掲載(64歳)

1998年 逝去(77歳)

作曲活動(2400曲)

社歌や校歌も150曲

JRの日立駅、多賀駅、大甕駅の駅メロは吉田正の曲(小木津駅、十王駅も)

日立駅:「いつでも夢を」「寒い朝」
多賀駅:「公園の手品師」
大甕駅:「いつでも夢を」
「恋のメキシカン・ロック」

校歌誕生の経緯

1956年5月:校歌作成趣意書を
工場長に提出

- ① 伝統ある日専校に校歌がない
淋しい。早急に作成したい
- ② 生徒の団結、情操の陶冶(とうや)
意気の昂揚を図る
- ③ 歌詞:生徒、日工同窓会員から
懸賞付きで募集
- ④ 作曲:吉田正に依頼

懸賞応募＝歌詞の候補

1957年3月21日：校歌の発表会が
吉田正を迎えて実施

他の歌詞(佳作入選)

- 1 知るや人 吾が学舎(まなびや)を
創(はじ)めたる 先人の大きな理想を…
- 2 虹ふぶく 黒潮越えて
鳴り渡る 鐘のひびきよ…
- 3 阿武隈遠く つらなりて
すがしき風の 朝夕に…
- 4 高鈴山の白雲に 高き希望の夢をのせ

人生観(私の履歴書から)

貧困、軍隊、戦争、敗戦、抑留、飢餓
会社の倒産など、様々なことにも出合った
が、なんとかそれを乗り切ることができた

何度も死に直面したことで、かえって
生きていることのうれしさを実感できた
生きていることに感謝していると言ってもよい
「生きていくって大変なことです。しかし
生きているって素晴らしいことです」と
音楽を通して世の中に語りかけていきたい

戦争を体験して(私の履歴書から)

1945年8月9日にソ連は日本に宣戦布告
その時24歳。中国で機関銃部隊の分隊長

分隊は散り散りになって戦っていた
二人の部下が私について来ていた
銃身はあっても三脚がなかった
二人の部下に、三脚代りを命じた
二人の背中に銃身を置いて射撃を続けた
近くに落下した手りゅう弾か迫撃砲弾の
破片を浴びたらしい

続き

大腿部の貫通、左足に二か所の裂創
ほかにも微小な破片を数多く受けた
意識不明のまま、仮包帯所に運ばれて
応急の手当てを受けたらしい
私たちは、ソ連軍に発見され
戦車の後ろにくくり付けられるようにして
野戦病院に収容された

…ここで50人前後の日本兵が死んで
いったと思う

故郷を出て(私の履歴書から)

1939年、東京に行った時の状況。18歳居心地の悪くなった家を出て、上京して自立しようと思い決めたのだ
日専校の研究科を終えた昭和14年の3月私は、わずかな身の回りの品と一本のギターだけを抱えるようにして東京へ出てきた。京橋区にあった増成動力工業という会社に職を得た。ボイラーや暖房設備の据え付け工事を請け負ったりする会社だった

続き

今のNHK交響楽団で、トランペット奏者だった人に弟子入りをします

1年半ほど、クラシック音楽の基礎など色々教えてもらいます

その後は、テキストを買って自分で勉強をしました

当時の日専校(私の履歴書から)

日立製作所は、急速に規模を拡大して発展しつつあった

(久原鉦業からの)独立以前から
工員や技術者の養成には熱心だったらしく
各種の教育施設を持っていた

昭和の初め、私が小学校に入るころには
日立工業専修学校として整備されていた

続き

本科が3カ年、研究科が1年、その上に
専修科が1年という課程だった

本科には電気科と機械科があつて
私は機械科の方を選んだ

本科は原則として全寮制で
月謝はいらず、学科と技術の実習が
半々くらいだったように思う

日立製作所の誕生(私の履歴書から)

日立の鉱山の歴史も、かなり古いそうだがもとは赤沢銅山といって、五百年くらいも前から採掘が行われていたというそれを久原房之助氏の久原鉱業が買い取って、明治38年(1905年)に開いたのが日立鉱山である

日立製作所の前身は、その日立鉱山で使うモーターなどの修理工場だった

日立市の空襲(私の履歴書から)

シベリアでの抑留生活から帰って来た時には、父ももういなかった

終戦の年の7月19日、日立市がアメリカの軍機による焼夷弾攻撃を受けたとき防空壕の中で生き埋めになってしまったのだ
日立市は、空襲と艦砲射撃で街の大半が廃墟化したということだった(1945年:2018年から73年前)

日立市、日立駅(私の履歴書から)

明治30年(1897年)に常磐線の鉄道が開通したとき、助川駅が置かれたがこれが今の日立駅である
(2018年は、明治150年に当たる)
山寄りが日立村で、海寄りが私の生まれた高鈴村だった
それが間もなく日立町と助川町になり昭和14年(1939年)に合併して日立市になったのである
(今から約80年前)



4 日専校校歌の作曲者、吉田正

吉田正（敬称略）は、日専校の校歌を作曲した方で、日専校の第25回卒業生です。1935年に入学し、1939年に卒業しました。日立製作所には入社しないで、東京で就職し、戦後、作曲家として活躍しました。吉田正の略歴、校歌誕生の経緯、人生観などを紹介します。

1 略歴

1921年	誕生（多賀郡高鈴村助川）
1935年	日専校、入学
1939年	日専校、卒業（本科3年、研究科1年で、合計4年間）
1945-1948年	ソ連シベリア地区に抑留される
1949年	日本ビクターに専属作曲家として入社
1960年	日本レコード大賞受賞
1985年	日経新聞、私の履歴書に掲載（64歳）
1998年	逝去（77歳）

生涯に2400曲、作曲しました。社歌や校歌も150曲含まれています。その中の1曲が、我が校歌です。もし今生きていれば、(2018年で)97歳になります。JRの日立駅、多賀駅、大甕駅の駅メロは、吉田正の歌です（小木津駅、十王駅もそうです）。日立駅は、「いつでも夢を(1962年)」「寒い朝(1962年)」、多賀駅は、「公園の手品師(1958年)」、大甕駅は、「いつでも夢を」「恋のメキシカン・ロック(1967年)」です。YouTubeで、「駅メロ、日立駅」などや曲名で検索すると、聞くことができますので試してください。

2 校歌誕生の経緯

1956年5月に校歌作成趣意書が日立工場長に提出されました。その骨子は、次の4つです。

1 伝統ある日専校に校歌がないのは淋しい。早急に作成したい。

- 2 生徒の団結、情操の陶冶（とうや＝磨き、育成する）、意気の昂揚を図ろう。
- 3 歌詞は、生徒、日工同窓会員から懸賞付きで募集する。
- 4 作曲は、吉田正に依頼する。

その結果、約 10 か月後の 1957 年 3 月 21 日に、校歌の発表会が、吉田正を迎えて実施されました。それから 60 年以上、歌われ続けています。

今私たちが歌っている歌詞は、多くの応募の中から選ばれたわけです。候補となった他の歌詞が、同窓会報に掲載されていました。1 番の冒頭部分をいくつか紹介します。

- ① 知るや人 吾が学舎（まなびや）を創（はじ）めたる 先人の大きな理想を・・・
- ② 虹ふぶく 黒潮越えて 鳴り渡る 鐘のひびきよ・・・
- ③ 阿武隈遠く つらなりて すがしき風の 朝夕に・・・
- ④ 高鈴山の 白雲に 高き希望の夢をのせ・・・ などです。

3 人生観

吉田正が、日経新聞の「私の履歴書」に掲載した記事を抜粋しながら、どういう人生だったのかを垣間見てみましょう。日専校、日立に関する部分も抜き書きをしました。

1 人生を振り返って

最後に、次のように書いています。64 歳です。「人生を振り返って 1 つだけ言えることがある。それは、自分が絶えず強運に恵まれてきたということである。貧困、軍隊、戦争、敗戦、抑留、飢餓、会社の倒産など、様々なことにも出合ったが、なんとかそれを乗り切ることができた。そして、何度も死に直面したことで、かえって、生きていることのうれしさを実感できた・・・、いや、もっと強い意味で、生きていることに感謝していると言ってもよい。」「『生き

ていって大変なことです。しかし、生きているって素晴らしいことです』と、音楽を通して絶えず世の中に語りかけていきたい。私の歌づくりは、このことに始まり、このことに終わるだろう。」

2 戦争を体験して

終戦時の1945年8月9日にソ連は日本に宣戦布告をしました。その時、吉田は、現地の中国にいて、機関銃部隊の分隊長でした。24歳の時です。「分隊は散り散りになって戦っていたが、最後には二人の部下が私について来ていた。銃身はあっても三脚がなかった。二人の部下に、三脚代りを命じたのである。二人の背中に銃身を置いて射撃を続けた。・・・さらに場所を移動しようとしていた。そこで私の記憶は途切れる。・・・近くに落下した手りゅう弾か迫撃砲弾の破片を浴びたらしい。大腿部の貫通、左足に二か所の裂創、ほかにも微小な破片を数多く受けたようだ。今でもそのいくつかは体の中に残っている。・・・意識不明のまま、仮包帯所に運ばれて、応急の手当てを受けたらしい。私たちは、ソ連軍に発見され、・・・戦車の後ろにくくり付けられるようにして、野戦病院に収容された。・・・ここで50人前後の日本兵が死んで行ったと思う。」

3 故郷を出て

1939年、音楽にひかれて東京に行った時の状況を次のように書いています。当時18歳です。

「居心地の悪くなった家を出て、上京して自立しようと思いつめたのだ。・・・日専校の研究科を終えた昭和14年の3月、私は、わずかな身の回りの品と一本のギターだけを抱えるようにして東京へ出てきた。・・・当時の京橋区にあった増成動力工業という会社に職を得た。ボイラーや暖房設備の据え付け工事を請け負ったりする会社だった。」この会社の先輩の紹介で、今のNHK交響楽団で、トランペット奏者だった人に弟子入りをし、1年半ほど、クラシック

音楽の基礎など色々と教えてもらいます。その後は、テキストを買って自分で勉強をしました。

4 当時の日専校

寮生活を1年間だけ送ったと書いています。「日立製作所は、急速に規模を拡大して発展しつつあった。(久原鉦業からの)独立以前から工員や技術者の養成には熱心だったらしく、各種の教育施設を持っていたようだ。昭和の初め、私が小学校に入るところには、それが日立工業専修学校として整備されていたのである。本科が3ヵ年、研究科が1年、さらにその上に専修科が1年という課程だった。本科には電気科と機械科があつて、私は機械科の方を選んだ。本科は原則として全寮制で、月謝はならず、学科と技術の実習が半々くらいだったように思う。」

5 日立製作所の誕生

「日立の鉦山の歴史も、かなり古いそうだ。もとは赤沢銅山といって、五百年くらいも前から採掘が行われていたという。それを久原房之助氏の久原鉦業が買い取って、明治38年(1905年)に開いたのが日立鉦山である。日立製作所の前身は、その日立鉦山で使うモーターなどの修理工場だった。」

6 日立市の空襲

「シベリアでの抑留生活から帰って来たときには、父ももういなかった。終戦の年の7月19日、日立市がアメリカの軍機による焼夷弾攻撃を受けたとき、防空壕の中で生き埋めになってしまったのだ。・・・日立市は、空襲と艦砲射撃で、街の大半が廃墟化したということだった。」

7 日立駅、日立市の誕生

「明治30年(1897年)に常磐線の鉄道が開通したとき、助川駅が置かれたが、

これが今の日立駅である。」「山寄りが日立村で、海寄りが私の生まれた高鈴村だった。それが間もなく日立町と助川町になり、昭和 14 年（1939 年）に合併して、日立市になったのである。」

以上



ある町の高い煙突



ある町の高い煙突

2019年の春に映画化(1969年に出版)

著者:直木賞作家の新田次郎

・1910年前後の日立鉾山(銅山)の煙害がテーマ

・主人公の村:神峯山(587メートル)と高鈴山(623メートル)の間にある入四間村(いりしけんむら、村民約450人)

・大正3年(1914年)に156メートル(海拔481メートル)の大煙突が完成

私のキーワード

- ・銅山の煙害克服
自然環境保護
世界一の巨大煙突
- ・共存共栄
企業の社会的責任
先祖代々の村・家を守る
- ・勇気と忍耐
- ・国産技術力の挑戦、科学限界
被害地域＝成沢、油繩子、諏訪など

登場人物

- ・主人公：関根三郎(水戸から養子に入る)
入四間村の代表として交渉
- ・その妹： みよ(三郎の将来の結婚相手)
- ・加屋淳平
木原鉱業(鉱山側)の社員、エンジニア
- ・その妹 千穂
- ・木原鉱業社長
木原吉之助(＝久原房之助) など

煙害

煙害：銅を取る時に出る黄色い煙（亜硫酸ガス）による人体、農作物に対する被害

対応策の3つの段階

- ①補償：被害に対し、損害賠償として補償
- ②煙を避ける対策：
農作物などに影響を及ぼさないよう、
煙が地域に流れない対策（大煙突建設）
- ③抜本解決：煙が工場から外に出ない解決策
昭和26年（1951年）、排煙利用硫化製造工場が完成

当時の社会情勢

- ・1904～1905年に日露戦争
- ・1914年に第一次世界大戦が勃発

鉛・銅：弾丸や兵器を作る上での重要な鉱物
銅の需要が急増（軍備拡張時代）

・銅山の公害

足尾銅山の鉱毒事件、別紙銅山、小坂銅山等

村民が一方的に被害を訴えるだけでなく
政府、企業もこの課題に取り組まなければ
ならないという問題意識あり

命令煙突

大正2年(1913年)

政府命令で、日立鉱山で、これを契機に
高さ36メートルの、いわゆる「命令煙突」が
作られた

しかし、これが大失敗

煙突から吐き出された煙は、昇って行かず
村に流れて行き

被害は、かえって拡大していくあり様

大煙突設立の背景

A案

強い風が常時吹いている層まで、
煙突を高くできれば、煙害を防げる

B案

煙が一層拡散し、煙害地域を拡大する
危険。高い煙突を作るべきではない

科学技術も試行錯誤
時間と共に進化していく

5 ある町の高い煙突

2019年の春に映画化される本書は、50年前の1969年に出版されました。著者は、直木賞作家の新田次郎です。日立製作所と日専校は、1910年に生まれましたが、その当時の社会問題であった銅山の煙害がテーマです。日立鉱山の周辺地域を舞台に、被害者・加害者両面の視点で、煙害解決に取り組む誠意と忍耐を描いています。最終的には、大正3年（1914年）の暮れに156メートル（海拔481メートル）の大煙突が完成します。

私なりのキーワードは、「①銅山の煙害克服（自然環境保護、世界一の巨大煙突）、②共存共栄（企業の社会的責任、先祖代々の村・家を守る）、③勇気と忍耐、④国産技術力の挑戦と当時の科学の限界」です。煙害の被害地域には、助川、宮田、滑川、小木津だけでなく、成沢、油繩子、諏訪など日専校の周辺も出てきます。日立製作所が生まれた当時の日立周辺は、どんな状態だったのだろうかと思いながら、この本を読み進めて行きました。本書に関する情報を以下5点、紹介します。

1 主人公と主な登場人物

主人公は、関根三郎（俳優：井手麻渡、あさと）です。元、水戸の菊池家の三男。12歳で、神峯山（587メートル）と高鈴山（623メートル）の間にある入四間村（いりしけんむら、村民約450人）の名主の家に養子に入ります。その背景ですが、関根家の娘「みよ」が、両親に死なれて、祖父（仲代達矢）と祖母に育てられます。関根家を継ぐために、将来の結婚相手を前提に、三郎が義兄（9歳年上）として迎えられました。本書は、三郎が17歳～27歳（みよ：8歳～18歳）までの約10年間（明治38年、1905年～大正4年、1915年）の出来事を扱っています。

その他、3人を紹介します。①加屋淳平（渡辺大）。銅山の会社側のエンジニアで、良心的な人物。②その妹の千穂（結核になる）。③木原鉱業所社長、

木原吉之助（吉川晃司）。この木原は、実は、久原（くはら）房之助のことです。以前は赤沢銅山と呼ばれていたこの地を、久原は、日立鉱山と改名し、粗鉱、銅の本格的な開発を始めます。その為、煙害も拡大することになり、最終的に、社運を賭けて、大煙突を建設します。因みに、大煙突が完成した時、久原は45歳です。（明治2年生まれで、95歳まで生きました。）日立の創業社長である小平浪平氏は、小坂鉱山で働いた後、この日立鉱山の創成期に活躍します。日立鉱山で使用する機械の修理製造部門から、日立製作所が生まれたのは、ご存知の通りです。

2 煙害とその対応策

煙害とは、銅を取る時に出る黄色い煙（亜硫酸ガス）による人体、農作物、自然に対する被害です。その対応策として、次の3つの段階が考えられます。①補償：煙害が出てしまった以上、農作物の被害などに対し、損害賠償として補償しなければならない。②煙を避ける対策：煙が工場から排出されるのは、やむを得ないとしても、農作物や人体に影響を及ぼさないよう、煙が周辺の地域に流れない対策を行う。このアプローチが、大煙突建設につながります。③抜本解決：そもそも、煙が工場から外に出ないように、抜本的な解決策を生み出す。大煙突完成から37年後の昭和26年（1951年）に、排煙利用硫化製造工場が完成し、煙害対策に終止符が打たれました。

3 当時の社会情勢

日立鉱山設立時の前後に着目すると、1904～1905年に日露戦争が起こり、1914年に第一次世界大戦が勃発しています。鉛や銅は、弾丸や兵器を作る上での重要な鉱物で、銅の需要が急増した時代です。日本も軍備拡張時代に入っていました。

銅山の公害は、当時既に知られていました。例えば、足尾銅山の鉱毒事件、別子銅山、小坂銅山などです。村民が一方的に被害を訴えるだけでなく、政

府、企業もこの課題に取り組まなければならないという問題意識を持っています。例えば、大正2年(1913年)に、政府から「亜硫酸ガスの濃度を千分の1.5にせよ」との命令が出され、日立鉱山で、これを契機に、高さ36メートルの、いわゆる「命令煙突」が作られました。しかし、これが大失敗。煙突から吐き出された煙は、空高く昇って行かず、村に流れて行き、被害は、かえって拡大していくあり様でした。会社も必死に課題解決に向けて努力していますが、科学技術が、課題解決に十分追いつける状況でもなかった事情もうかがえます。

実は、このような煙突は、当時はまだ、先進欧米諸国の技術者を招き、その設計と指揮のもとに、建設されていました。しかし、この大煙突が、日立鉱山工作課の設計により、日本人だけの手によって完成されたことは、特筆すべきです。

4 高い煙突が生まれた背景

排出された煙は、空気より重たい為に沈んで、低地の集落方向に降りていきます。その結果、葉タバコ(国税収入としても重要)や樹木が枯れ、はげ山となり、土砂の崩壊につながります。林業や農業が不可能な状態になり、集落の移転さえ検討される事態に追い込まれていきます。

本書に、逆転層という用語が出てきます。逆転層とは、温度が高い層で、そこにぶつかると、煙が上に抜けずに、下に降りてくる。「もし、逆転層を突き抜けて、強い風が常時吹いている層まで、煙突を高くできれば、煙害を防げるのでは」という解決案が出ます。しかし、一方で、別の技術者からは、「煙が一層拡散し、煙害地域を拡大する危険がある。高い煙突を作るべきではない。」という意見も出ます。科学技術も試行錯誤しながら、時間と共に進化していく様子が分かります。

今のままでは、村の農作物、村民に多大なる被害が出て、村に住めなくなる。富国強兵、工業発展の為にも、銅の製造を継続せざるをえないという国、企業

の大方針は譲れない。高い煙突が、問題解決に有効かどうか、科学的に確証が持てない中で、多大な費用を掛けるのは躊躇される。被害、加害側共に、迷い、悩み、もがきながらも、決して軸をぶらさず、情熱と信念を持ち続け、自分たちが主体となって、課題解決に向かおうとする姿勢に心を打たれます。

5 作者、新田次郎

工学部を卒業し、気象庁に就職。満州の気象台で終戦を迎え、抑留生活を経験し帰国。その後、小説の創作活動を開始。気象と関係の深い煙害に興味を持った事が、本著作につながりました。

以上





日専校 考動アクションⅡ
— 心技体を磨く —

発行所：日立工業専修学校
(〒316-0032 日立市西成沢町 2-17-1)

編集者：山崎 一平

発行日：2020年2月22日

Winners never quit. Quitters never win.

勝者は途中であきらめない
投げ出す者に勝利は来ない



日専校 考動アクション



私は、自分なりに考え、行動し、振り返ります

心	自分で目標を設定し、やりぬきます
技	安全とSSを意識し、技を磨きます
体	体を鍛えて、怪我や病気を防ぎます
和	自分の意見を言い、決まったら協力します
誠	相手の立場で考え、行動します
挑戦	新しい事に意欲を持って、取り組みます
礼儀	挨拶、報連相を実行します